

若狭地域 循環型社会形成推進地域計画

若狭広域行政事務組合
小浜市・高浜町・おおい町・若狭町

もくじ

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項 | |
| (1) 対象地域..... | 1 |
| (2) 計画期間..... | 1 |
| (3) 基本的な方向..... | 1 |
| (4) 広域化の検討状況..... | 2 |
| 2. 循環型社会形成推進のための現状と目標 | |
| (1) 一般廃棄物等の処理の現状..... | 3 |
| (2) 一般廃棄物等の処理の目標..... | 4 |
| 3. 施策の内容 | |
| (1) 発生抑制、再使用の推進..... | 5 |
| (2) 処理体制..... | 8 |
| (3) 処理施設等の整備..... | 8 |
| (4) 施設整備に関する計画支援事業..... | 9 |
| (5) その他の施策..... | 10 |
| 4. 計画のフォローアップと事後評価 | |
| (1) 計画のフォローアップ..... | 10 |
| (2) 事後評価及び計画の見直し..... | 10 |

様式 1 循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1 (平成 30 年度)

様式 2 循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 2 (平成 30 年度)

様式 3 地域の循環型社会形推進のための施策一覧 (今後行う施策)

参考資料様式 2 施設概要 (エネルギー回収施設系)

参考資料様式 7 計画支援概要

添付資料 1 対象地域図

添付資料 2 ごみの分別区分

添付資料 3 現有施設の概要

添付資料 4 構成市町別のごみ排出・処理状況のフロー (平成 27 年度)

添付資料 5 構成市町における一般廃棄物等の実績及び目標

添付資料 6 構成市町別のごみ排出・処理状況のフロー (平成 35 年度)

添付資料 7 構成市町の生活系ごみにおける分別区分と処理方法 (現状・将来)

添付資料 8 現状と将来のトレンドグラフ

若狭地域循環型社会形成推進地域計画

福井県 若狭広域行政事務組合
小浜市
高浜町
おおい町
若狭町

平成29年12月
変更 平成30年11月

1. 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

(1) 対象地域

構成市町名 : 小浜市・高浜町・おおい町・若狭町
面積 : 696.17 km² (平成28年全国都道府県市区町村面積調)
人口 : 63,950人 (平成29年10月末現在)

【内訳】

| 市町名 | 面積 (km ²) | 人口 (人) | (人口の出典) |
|------|-----------------------|--------|-------------|
| 小浜市 | 233.09 | 29,799 | 平成29年10月末現在 |
| 高浜町 | 72.40 | 10,571 | 平成29年10月末現在 |
| おおい町 | 212.19 | 8,310 | 平成29年10月末現在 |
| 若狭町 | 178.49 | 15,270 | 平成29年10月末現在 |
| 合計 | 696.17 | 63,950 | |

※面積：平成28年全国都道府県市区町村面積調（平成28年10月1日時点、平成29年2月公表）

※人口：住民基本台帳に基づく

(2) 計画期間

本計画は平成30年4月1日から平成35年3月31日までの5年間を計画期間とする。なお、目標の達成状況や社会情勢の変化等を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

(3) 基本的な方向

若狭地域（以下「本地域」という。）は、小浜市、高浜町、おおい町及び若狭町の地域で、福井県の西部に位置している。

本地域のごみ処理の現状は表1に示すとおりに行っており、3R施策を進めている。その中では、ごみ焼却施設の老朽化が顕著であるため、広域ごみ焼却施設整備計画を推進した。

以上より、今後は、平成29年6月に設立した一部事務組合（構成市町：小浜市、

高浜町、おおい町及び若狭町) で可燃ごみ等を処理しながら、ごみ減量・分別・再資源化に向けた取り組みや環境への負荷が低減された持続可能な社会を目指した取り組みを進めていく。

表 1 本地域のごみ処理状況一覧

| 市町村名 | ごみ種類 | 処理施設等 | 処理方法 |
|---------|------------------|------------------|------------------|
| 小浜市 | 可燃ごみ | 小浜市クリーンセンター | 焼却(→埋立) |
| | 資源ごみ | 小浜市リサイクルプラザ | 選別圧縮等(→資源化) |
| | 不燃・粗大ごみ | 小浜市リサイクルプラザ | 破碎選別(→焼却・資源化・埋立) |
| 高浜町 | 可燃ごみ | 高浜町清掃センター | 焼却(→埋立) |
| | 資源ごみ | 高浜町リサイクルセンター | 選別圧縮等(→資源化) |
| | 不燃・粗大ごみ | 高浜町リサイクルセンター | 破碎選別(→焼却・資源化・埋立) |
| おおい町 | 可燃ごみ | 大飯清掃センター | 焼却(→埋立) |
| | 資源ごみ | 大飯リサイクルセンター | 選別圧縮等(→資源化) |
| | 不燃・粗大ごみ | エコあいらんど | 埋立 |
| 若狭町 | 可燃ごみ | エコクル美方(ガス化溶融施設) | 焼却(→埋立) |
| | | 小浜市クリーンセンター | |
| | 資源ごみ | エコクル美方(リサイクルプラザ) | 選別圧縮等(→資源化) |
| | | クリーンセンターかみなか | |
| 不燃・粗大ごみ | エコクル美方(リサイクルプラザ) | 破碎選別(→焼却・資源化・埋立) | |
| | クリーンセンターかみなか | | |

(4) 広域化の検討状況

これまで、嶺南5市町(小浜市、美浜町、高浜町、おおい町、若狭町)においては、一般廃棄物処理や火葬場に関する行政サービスのあり方について検討を行ってきた。

その中では、ごみ焼却施設の老朽化が進み、それぞれの自治体は大規模改修を実施するなど延命化に努めているものの、延命対策にも限界があり、多額の改修費用を要していることなどを理由として、広域ごみ焼却施設整備計画を推進することとしたものである。なお、リサイクル施設及び最終処分場については、まだ、長期活用を行うことが可能であることから、当面は共同利用するなど、それ以後の検討課題としている。

なお、ごみ焼却施設の広域化については、当初は敦賀市を除く嶺南5市町の枠組みの中で計画していたが、検討の結果、敦賀市・美浜町の2市町および若狭町以西の4市町の新たな枠組みで推進することとなった。この2ヵ所の大規模施設によって、災害時の相互援助体制も可能にすることができると考えられる。

2. 循環型社会形成推進のための現状と目標

(1) 一般廃棄物等の処理の現状

平成 27 年度の一般廃棄物の排出・処理状況は図 1 に示すとおりである。

総排出量は 25,149 トンであり、再生利用される「総資源化量」は 4,762 トン、リサイクル率（＝総資源化量／（計画処理量＋集団回収量））は 18.9%である。

中間処理による減量化量は 17,578 トンであり、排出量の約 72%が減量化されている。また、排出量の 11.5%にあたる 2,809 トンを埋立処分している。

なお、中間処理量のうち焼却量は 19,603 トンである。本地域内の小浜市クリーンセンター及びエコクル美方（ガス化溶融施設）では、給湯等の場内利用を行っている。

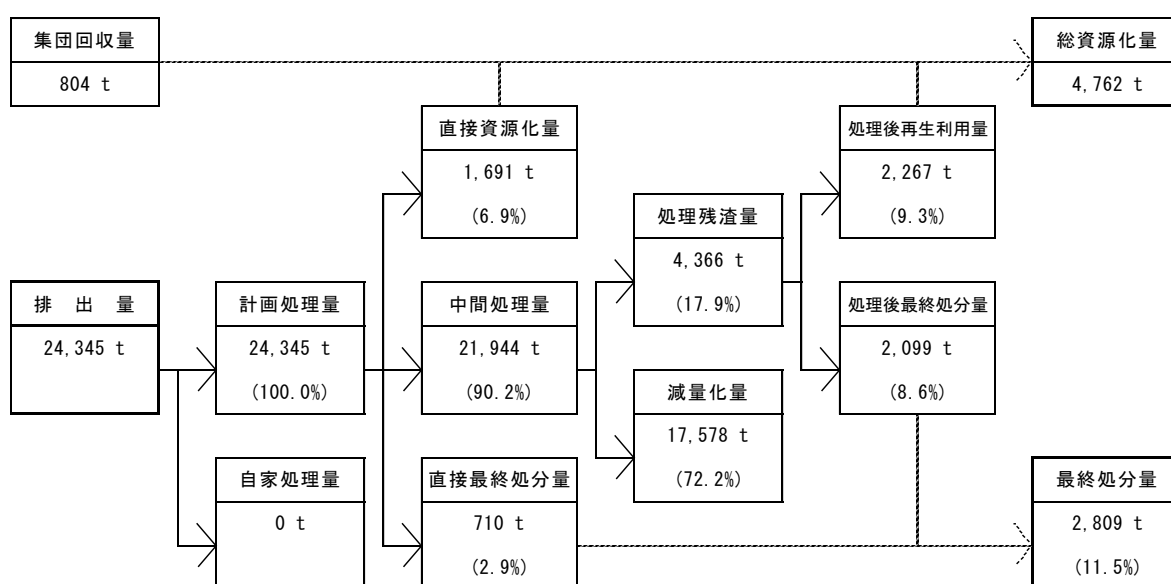


図 1 一般廃棄物（ごみ）の排出・処理状況フロー（平成 27 年度）

※ 市町別の排出・処理状況のフロー（平成 27 年度）は、添付資料 4 に示す。

(2) 一般廃棄物等の処理の目標

本計画の計画期間中においては、廃棄物の減量化を含め循環型社会の実現を目指し、表2のとおり目標量について定め、それぞれの施策に取り組んでいくものとする。
対象地域については添付資料1、構成市町別には添付資料5、現状と将来のトレンドグラフについては添付資料8参照。

表2 減量化、再生利用に関する現状と目標

| 指 標 | | 現 状(割合※ ¹) (平成27年度) | 目 標(割合※ ¹) (平成35年度) |
|-------------|---------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 排出量 | 事業系 総排出量 | 6,768 t | 6,389 t (-5.6%) |
| | 1事業所当たりの排出量※ ² | 1.61 t/事業所 | 1.50 t/事業所 (-6.8%) |
| | 生活系 総排出量 | 17,577 t | 15,924 t (-9.4%) |
| | 1人当たりの排出量※ ³ | 216 kg/人・年 | 206 kg/人・年 (-4.6%) |
| 合 計 事業系+生活系 | | 24,345 t | 22,313 t (-8.3%) |
| 再生利用量 | 直接資源化量 | 1,691 t (6.9%) | 1,806 t (8.1%) |
| | 総資源化量 | 4,762 t (18.9%) | 4,882 t (21.2%) |
| エネルギー回収量 | エネルギー回収量 (年間の発電電力量) | — | — |
| 最終処分量 | 埋立最終処分量 | 2,809 t (11.5%) | 2,240 t (10.0%) |

※1 割合については、排出量が現状(平成27年度)に対する割合、総資源化量が総排出量(排出量+集団回収量)に対する割合、その他が排出量に対する割合とする。

※2 (1事業所当たりの排出量) = {(事業系ごみの総排出量) - (事業系ごみの資源ごみ量)} ÷ (事業所数)
・事業所数は過去の実績に基づく推計より算出した。

※3 (1人当たりの排出量) = {(生活系ごみの総排出量) - (生活系ごみの資源ごみ量)} ÷ (人口)

《用語の定義》

排 出 量：事業系ごみ、生活系ごみを問わず、出されたごみの量(集団回収されたごみを除く)[単位:トン]

再生利用量：集団回収量、直接資源化量、中間処理後の再生利用量の和[単位:トン]

エネルギー回収量：エネルギー回収施設において発電された年間の発電電力量[単位:MWh]

最終処分量：埋立処分された量[単位:トン]

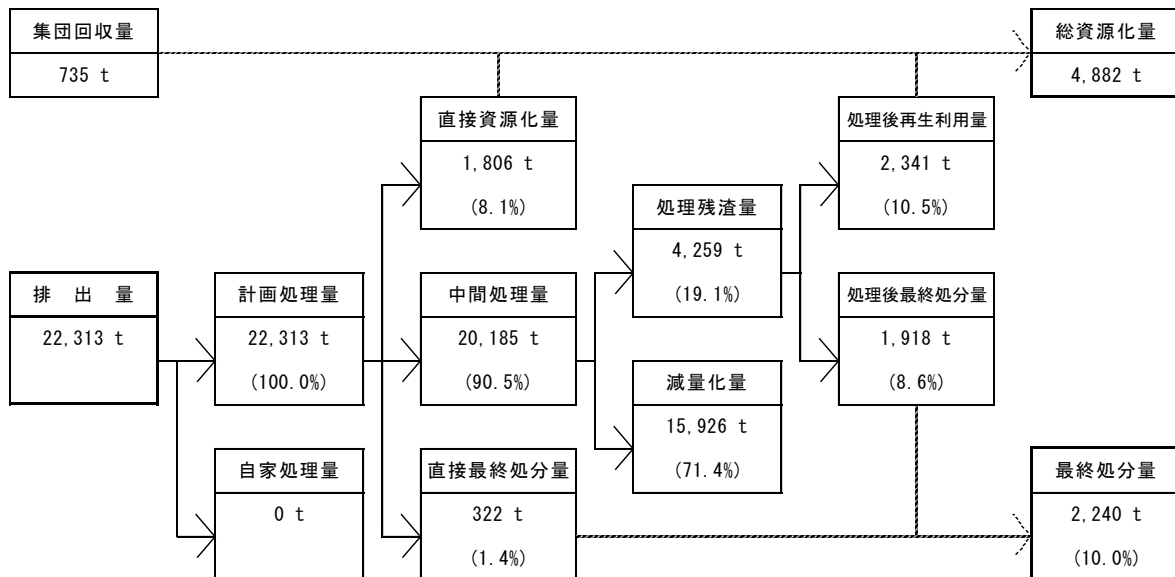


図2 目標達成時の一般廃棄物(ごみ)の排出・処理状況フロー(平成35年度)

※ 市町別の排出・処理状況のフロー(平成35年度)は、添付資料6に示す。

3. 施策の内容

(1) 発生抑制、再使用の推進

ア. 有料化（施策番号 11）

本地域における有料化に関しては、表 3 に示すとおりである。

表 3 本地域における有料化の施策一覧

| 自治体名 | 施 策 |
|------|---|
| 小浜市 | <ul style="list-style-type: none"> ・ごみの有料化などごみ発生抑制のための制度の導入について検討する。 ・刈り草や剪定枝、畳等のリサイクルルートの模索およびリサイクル料金の持ち込み料金への反映等の検討 |
| 高浜町 | <ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて見直しを検討する。 |
| おおい町 | <ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて見直しを検討する。 |
| 若狭町 | <ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて見直しを検討する。 |

イ. 環境教育、普及啓発、助成（施策番号 12）

本地域における環境教育、普及啓発、助成に関しては、表 4 に示すとおりである。

表 4 本地域における環境教育、普及啓発、助成の施策一覧（1）

| 自治体名 | 施 策 |
|------|--|
| 小浜市 | <ul style="list-style-type: none"> ・生ごみの堆肥化を個々に取り組めるように情報やイベントにあわせEM菌などを提供する。 ・「おいしいふくい食べきり運動」の推進 ・生ごみの水切り運動の推進 ・ごみの減量化方法やごみの発生が少ない商品など、3Rに関する情報を提供する。 ・出前講座による分別指導を行う。 ・「ごみの分け方ルールブック」を改訂し、さらなる分別の強化に努める。 ・PTA等がおこなう資源回収（新聞・雑誌・ダンボール・衣類等）に補助金を交付する。 ・事業系一般廃棄物のリサイクルルート確立などごみ発生抑制のための関連情報を提供する。 ・事業系ごみの分別を徹底するよう現場指導していく。 ・排出量の多い事業所に対し、ごみ減量化・リサイクル化の目標値を設定し、処分方法の個別指導や協力依頼をおこなう。 ・グリーン購入法に基づき、市が率先して環境物品等（環境負荷低減に資する製品・サービス）の調達を推進するとともに、環境物品等に関する適切な情報提供を促進する。 ・コピー機による裏面利用やミスコピーの防止を図り、ごみの減量化に努める。 ・使用済みの用紙類、事務用品や生ごみなどはリサイクルの品目に応じて適正に処理する。 |

表4 本地域における環境教育、普及啓発、助成の施策一覧（2）

| 自治体名 | 施 策 |
|------|--|
| 高浜町 | <ul style="list-style-type: none"> ・生ごみの水切り、食べ残しを減らすために「おいしいふくい食べきり運動」を推進する。 ・効果的なごみ処理、分別収集方法を検討する。 ・ごみ減量やごみ収集方法の記事を広報誌へ掲載する。 ・小学校、中学校、高校との連携を図りごみの減量についての学習会を行う。 ・転入してくる外国人に対して分別指導を行う。 ・観光客に対して、海岸付近に設置してあるごみ箱を分別式にして、少しでも分別してもらえるようにする。 ・役場内から分別、収集の徹底を行う。 ・産業廃棄物の受け入れを0tにする。 ・事業者に対して、資源化や減量化するように指導する。 ・排出量の多い事業者に対して個別指導を行う。 |
| おおい町 | <ul style="list-style-type: none"> ・生ごみの水切り、食べ残し削減のため、「おいしいふくい食べきり運動」を推進する。 ・各区長等に協力をいただきながら、収集条件の厳格化を行い、分別意識の再徹底を行う。 ・「ゴミの分別区分と出し方・ワンポイント（50音順）」を改訂し、分別・資源化意識の再徹底を図る。 ・持込ごみについて、搬入時に立会による持込みごみ内容調査を行い、資源ごみ等の搬入を防止する。 ・PTA等の資源回収団体、事業所に対し補助金を交付する。 ・事業系ごみの分別を徹底するとともに、リサイクルルートの模索等発生抑制のための情報を提供する。 ・多量排出事業所に対し、個別訪問による分別の指導や協力依頼を行う。 ・持込ごみについて、搬入時に立会による持込みごみ内容調査を行い、資源ごみ等の搬入を防止する。 ・職員自らがごみの分別を徹底する。 |
| 若狭町 | <ul style="list-style-type: none"> ・生ごみの堆肥化等の情報提供。 ・広報紙や行政チャンネル等の活用。 ・3Rに関する情報や町のごみ処理の現状（ごみ排出量やごみ処理経費、ごみ減量の取り組み等）の周知。 ・ごみ収集カレンダー及びごみ分別収集の手引き等の配布。 ・窓口における転入者へのごみ分別収集方法の周知。 ・小中学校におけるごみや環境に関する授業や生涯学習活動への支援（資料提供や説明会等）。 ・小中学校や社会教育団体等によるごみ処理関連施設の見学や説明等、環境学習の支援 ・環境フェア（仮称）等のイベントの検討。 ・リサイクル推進に取り組む団体やボランティア等のごみ減量化等の活動に対する支援。 ・ごみ処理状況の調査。 ・ごみの削減方法の具体的な指導。 ・ミスコピーの防止。 ・用紙の裏紙利用の推進。 ・再生紙利用の徹底。 |

ウ. マイバッグ運動・レジ袋対策（施策番号13）

買い物袋の持参を徹底するように啓発及び指導を行い、ごみの発生量を抑制するとともに、ごみの減量化の意識向上を図るものとする。

エ. リサイクルの推進（施策番号14）

本地域におけるリサイクルの推進に関しては、表5に示すとおりである。

表5 本地域におけるリサイクルの推進の施策一覧

| 自治体名 | 施 策 |
|------|---|
| 小浜市 | <ul style="list-style-type: none">・市の拠点回収として、年数回、衣類や廃小型家電の無料回収をおこなう。・市庁舎内に廃小型家電の回収ボックスを設置する。・「その他紙」の拠点回収の検討（公共施設やスーパーでの常設回収）・事業系紙ごみの扱いの検討（県との協議）・市関連施設から発生する機密文書を溶融処理し、紙資源のリサイクルに努める。 |
| 高浜町 | <ul style="list-style-type: none">・子供会やPTAなどの各種団体に対して資源ごみ回収の推進を図る。・資源ごみの店頭回収などをお願いする。・リサイクルBOXなどを設置する。 |
| おおい町 | <ul style="list-style-type: none">・リサイクル推進のため「資源用ごみ袋」の無料配付（定量）を行う。・町内公共施設に資源ごみ回収ボックスを設置し、資源ごみを持ち込みやすい環境を構築する。・コピー用紙の裏面利用や集約コピーにより、紙ごみの減量化を行う。 |
| 若狭町 | <ul style="list-style-type: none">・環境保全関連団体と連携した刈り草等を活用した堆肥化等の研究。・刈り草等のリサイクルルートの模索。・雑がみ収集の徹底。 |

(2) 処理体制

ア. 生活系ごみの処理体制の現状と今後（施策番号 2 1）

構成市町における現状・将来の分別区分及び処理方法は、添付資料 7 に示すとおりである。

本地域内のごみ処理施設の老朽化に伴い適正な処理が困難になる恐れが生じるため、広域処理施設として新たなエネルギー回収型廃棄物処理施設の整備を進めていく。

イ. 事業系ごみの処理体制の現状と今後（施策番号 2 2）

今後とも生活系ごみの分別区分に準じ、処理・処分を行う。なお、事業系ごみを減量するため、今後も引き続き分別指導を行うものとする。

ウ. 一般廃棄物処理施設で併せて処理する産業廃棄物の現状と今後（施策番号 2 3）

現状では一部、産業廃棄物の処理を行っているが、今後には行わないものとする。

エ. 今後の処理体制の要点

- ◆広域処理施設として、新たなエネルギー回収型廃棄物処理施設の整備を進めていく。
- ◆事業系ごみを減量するため、分別指導を継続して実施していく。
- ◆産業廃棄物の処理について、今後には行わないものとする。

(3) 処理施設等の整備

ア. 廃棄物処理施設

上記（2）の分別区分及び処理体制で処理を行うため、表 6 のとおり必要な施設整備を行う。

表 6 整備する処理施設

| 事業番号 | 施設整備種類 | 事業名 | 処理能力 | 設置予定地 | 事業期間 |
|------|-----------------|-------------------------|---------|---------|---------|
| 1 | エネルギー回収型廃棄物処理施設 | (仮称)エネルギー回収型廃棄物処理施設整備事業 | 約 70t/日 | 高浜町水明 1 | H31～H34 |

(整備理由)

- ・ 事業番号 1 既存施設の老朽化、可燃ごみ処理の広域化

(4) 施設整備に関する計画支援事業

ア. 廃棄物処理施設

(3) アの施設整備に先立ち、表7のとおり計画支援事業を行う。

表7 実施する計画支援事業

| 事業番号 | 事業名 | 事業内容 | 事業期間 |
|------|-----------------------------------|----------|---------|
| 3 1 | (仮称) エネルギー回収型廃棄物処理施設整備事業に伴う調査設計業務 | 生活環境影響調査 | H30～H31 |
| 3 2 | (仮称) エネルギー回収型廃棄物処理施設整備事業に伴う調査設計業務 | 測量・地質調査 | H30 |
| 3 3 | (仮称) エネルギー回収型廃棄物処理施設整備事業に伴う調査設計業務 | 既存施設解体設計 | H30 |
| 3 4 | (仮称) エネルギー回収型廃棄物処理施設整備事業に伴う調査設計業務 | 発注支援業務 | H30～H31 |

(5) その他の施策

その他、地域の循環型社会の形成及び廃棄物の適正処理を推進するため、次の施策を実施していく。

ア. 再生利用品の需要拡大事業（施策番号 4 1）

容器包装廃棄物等の資源化ルートを確保し、再商品化製品等の需要が拡大するように、分別収集されるものの品質向上や事業者におけるリサイクル製品の開発、製造、販売等の促進について周知を図る。

イ. 廃家電等のリサイクルの普及・啓発（施策番号 4 2）

廃家電等（家電リサイクル法対象品目、パソコン）のリサイクルについては、家電リサイクル法に基づく適切な回収、再商品化がなされるよう、引き続き関連団体や小売店などと協力し、普及啓発を行う。

ウ. 不法投棄対策（施策番号 4 3）

不法投棄増加による環境への悪影響は全国的な社会的問題であり、不法投棄場所のみではなく、その周辺地域の環境破壊が懸念される。

そのため、その対策として住民と行政が一体となった体制で監視し、地域住民からの通報の呼びかけを強化することで不法投棄の早期発見、未然防止を図っていくものとする。また、定期的パトロールと回収作業を継続的に実施する。

エ. 災害時の廃棄物処理に関する事項（施策番号 4 4）

災害時には、一度に多量の廃棄物が発生するため、周辺市町村や県及び国等との連携による処理体制の確保を図っていくものとし、他の地域において災害が発生したときには、速やかに支援が行えるような体制を構築していくものとする。また、一時保管場所の設定についても各市町は個別に協議を行っていく。

オ. 海ごみ対策（施策番号 4 5）

湾岸に捨てられるごみに対しては、関係機関、関係課、関係団体と協議、調整、協力しながら、海洋投棄防止の取組（持ち帰りの指導・普及啓発、適正な清掃など）を行っていく。

4. 計画のフォローアップと事後評価

(1) 計画のフォローアップ

本地域では、計画の進捗状況を毎年把握し、その結果を公表するとともに、必要に応じて、若狭広域行政事務組合、小浜市、高浜町、おおい町、若狭町、福井県及び国との意見交換をしつつ、計画の進捗状況を勘案し、計画の見直しを行う。

(2) 事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果が取りまとまった時点で、速やかに計画の事後評価、目標達成状況の評価を行う。

また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定に反映させるものとする。なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ計画を見直すものとする。

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表1（平成30年度）

1 地域の概要

| | | |
|--|--|--------------------------------|
| (1)地域名 若狭地域 | (2)地域内人口 63,950 人 | (3)地域面積 696.17 km ² |
| (4)構成市町村等名 小浜市、高浜町、おおい町、若狭町、若狭広域行政事務組合 | (5)地域の要件※ (人口) (面積) 沖縄 離島 奄美 (豪雪) 山村 半島 (過疎) その他 | |
| (6)構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況 | | |
| ①組合を構成する市町村：小浜市、高浜町、おおい町、若狭町 | ②設立(予定)年月日：平成29年6月設立 | |
| ③設立されていない場合、今後の見通し：- | | |

※ 交付要綱で定める交付対象となる要件のうち、該当する項目全てに○を付ける。

2 減量化、再生利用の現状と目標

| 年 指標・単位 | | 過去の状況・現状 | | | | | 目標 |
|-----------------|------------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|---------------------|
| | | 平成24年度 (実績) | 平成25年度 (実績) | 平成26年度 (実績) | 平成27年度 (実績) | 平成28年度 (実績) | 平成35年度 (見込み) |
| 排 出 量 | 事業系 総排出量(トン) | 8,538 | 8,616 | 7,724 | 6,768 | | 6,389 (H27比 -5.6%) |
| | 1事業所当たりの排出量(トン/事業所) | 1.93 | 1.99 | 1.81 | 1.61 | | |
| | 生活系 総排出量(トン) | 17,724 | 17,921 | 17,970 | 17,577 | (集計中) | 15,924 (H27比 -9.4%) |
| | 1人当たりの排出量(kg/人) | 211 | 217 | 219 | 216 | | |
| | 合 計 事業系家庭系排出量合計(トン) | 26,262 | 26,537 | 25,694 | 24,345 | | 22,313 (H27比 -8.3%) |
| 再 生 利 用 量 | 直接資源化量(トン) | 1,945 (7.4%) | 1,824 (6.9%) | 1,752 (6.8%) | 1,691 (6.9%) | (集計中) | 1,806 (8.1%) |
| | 総資源化量(トン) | 5,231 (19.2%) | 5,033 (18.4%) | 4,847 (18.3%) | 4,762 (18.9%) | | 4,882 (21.2%) |
| エ ネ ル ギ ー 回 収 量 | エネルギー回収量(年間の発電電力量 MWh) | - | - | - | - | | - |
| 減 量 化 量 | 減量化量(中間処理前後の差 トン) | 19,122 (72.8%) | 19,432 (73.2%) | 18,797 (73.2%) | 17,578 (72.2%) | (集計中) | 15,926 (71.4%) |
| 最 終 処 分 量 | 埋立最終処分量(トン) | 2,905 (11.1%) | 2,959 (11.2%) | 2,869 (11.2%) | 2,809 (11.5%) | (集計中) | 2,240 (10.0%) |

※別添資料として「現状と将来のトレンドグラフ(添付資料8)」を添付した。

3 現有施設の状況と更新、廃止、新設の予定

| 施設種別 | 実施主体 | 現有施設の内容 | | | | 更新、廃止、新設の内容 | | | | | 備考 | |
|-----------|-------------|-------------|-------|-----------|--------|-------------|------------|----------|----------|----------|----|-----------|
| | | 型式及び処理方式 | 補助の有無 | 処理能力(単位) | 開始年月 | 更新、廃止予定年月 | 更新、廃止、新設理由 | 形式及び処理方式 | 施設竣工予定年月 | 処理能力(単位) | | |
| 焼却施設 | 小浜市 | 流動床方式(准連続) | 有 | 56t/日 | H12.4 | H34 | 老朽化・集約 | | | | | |
| 焼却施設 | 高浜町 | ストーカ方式(准連続) | 有 | 30t/日 | H1.7 | H31 | 老朽化・集約 | (未定) | H34 | 約70t/日 | | |
| 焼却施設 | おおい町 | 機械化バッチ式 | 有 | 14t/日 | H6.4 | H34 | 老朽化・集約 | | | | | |
| 焼却施設 | 美浜・三方環境衛生組合 | ガス化溶融化(全連続) | 有 | 22t/日 | H14.12 | | | | | | | H34末に廃止予定 |
| リサイクルプラザ | 小浜市 | 選別・圧縮・梱包 | 有 | 24t/5h | H20.4 | | | | | | | 継続利用 |
| リサイクルプラザ | 美浜・三方環境衛生組合 | 選別・圧縮・梱包 | 有 | 8.5t/日 | H15.4 | | | | | | | 継続利用 |
| リサイクルセンター | 高浜町 | 選別・圧縮・梱包 | 有 | 4.23t/日 | H17.4 | | | | | | | 継続利用 |
| リサイクルセンター | おおい町 | 選別・圧縮・梱包 | 有 | 0.9t/日 | H16.4 | | | | | | | 継続利用 |
| 最終処分場 | 小浜市 | 被覆型 | 有 | 37,000m3 | H20.4 | | | | | | | 継続利用 |
| 最終処分場 | 美浜・三方環境衛生組合 | 被覆型 | 有 | 11,800m3 | H17.3 | | | | | | | 継続利用 |
| 最終処分場 | 高浜町 | サンドイッチ・セル方式 | 有 | 128,000m3 | H11.4 | | | | | | | 継続利用 |
| 最終処分場 | おおい町 | 海面埋立 | 有 | 56,240m3 | H10.4 | | | | | | | 継続利用 |
| 最終処分場 | 若狭町 | サンドイッチ・セル方式 | 有 | 37,430m3 | H9.10 | | | | | | | 継続利用 |

※ 別添資料として対象地域と施設の状況(現状、予定)を地図上に示したものを添付した(添付資料1)。

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 2 (平成 30 年度)

| 事業種別 | 事業番号 | 事業主体名称 | 事業主体構成市町村名 | 規模 | 事業期間 交付期 | | 総事業費 (千円) | | | | | 交付対象事業費 (千円) | | | | | 備考 | | |
|----------------------|------|--------|---------------------------|---------|-------------|---------|------------|------------|------------|------------|------------|--------------|------------|------------|------------|------------|-----------|------------|---------|
| | | | | | 単位 | 開始 | 終了 | 平成 30年度 | 平成 31年度 | 平成 32年度 | 平成 33年度 | 平成 34年度 | 平成 30年度 | 平成 31年度 | 平成 32年度 | 平成 33年度 | | 平成 34年度 | |
| ○熱回収等に関する事業 | | | | | | | 10,279,200 | 0 | 120,000 | 1,178,000 | 5,987,200 | 2,994,000 | 8,367,000 | 0 | 96,000 | 1,086,000 | 4,790,000 | 2,395,000 | |
| エネルギー回収型廃棄物処理施設 | 1 | 若狭組合 | 小浜市 高浜町 おおい町 若狭町 | 約70 t/日 | | H31 H34 | 10,279,200 | 0 | 120,000 | 1,178,000 | 5,987,200 | 2,994,000 | 8,367,000 | 0 | 96,000 | 1,086,000 | 4,790,000 | 2,395,000 | 解体工事費含む |
| ○その他(施設整備に関する計画支援業務) | | | | | | | 134,200 | 80,200 | 54,000 | 0 | 0 | 0 | 134,200 | 80,200 | 54,000 | 0 | 0 | 0 | |
| 生活環境影響調査 (事業番号1) | 31 | 若狭組合 | 小浜市 高浜町 おおい町 若狭町 | | | H30 H31 | 75,600 | 43,200 | 32,400 | | | | 75,600 | 43,200 | 32,400 | | | | |
| 測量・地質調査 (事業番号1) | 32 | 若狭組合 | 小浜市 高浜町 おおい町 若狭町 | | | H30 H30 | 16,200 | 16,200 | | | | | 16,200 | 16,200 | | | | | |
| 既存施設解体設計 (事業番号1) | 33 | 若狭組合 | 小浜市 高浜町 おおい町 若狭町 | | | H30 H30 | 10,000 | 10,000 | | | | | 10,000 | 10,000 | | | | | |
| 発注支援業務 (事業番号1) | 34 | 若狭組合 | 小浜市 高浜町 おおい町 若狭町 | | | H30 H31 | 32,400 | 10,800 | 21,600 | | | | 32,400 | 10,800 | 21,600 | | | | |
| 合 計 | | | | | | | 10,413,400 | 80,200 | 174,000 | 1,178,000 | 5,987,200 | 2,994,000 | 8,501,200 | 80,200 | 150,000 | 1,086,000 | 4,790,000 | 2,395,000 | |

地域の循環型社会形成推進のための施策一覧（今後行う施策）

| 施策種別 | 事業番号 | 施策の名称 | 施策の内容 | 実施主体 | 事業期間 | | 交付金必要の要否 | 事業計画 | | | | | 備考 |
|-------------------|------|------------------------|--|---------------------------|------|-----|----------|------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | | | | | 開始 | 終了 | | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 | 平成33年度 | 平成34年度 | |
| 発生抑制、再使用の推進に関するもの | 11 | 有料化 | 実施していない自治体では導入に向けた検討を行い、実施している自治体では継続していく。 | 小浜市 高浜町 おおい町 若狭町 | H30 | H34 | × | 導入の検討及び継続 | | | | | |
| | 12 | 環境教育、普及啓発、助成 | ごみの減量やリサイクルを推進するため、普及啓発や助成などを今後も継続して行う。 | 小浜市 高浜町 おおい町 若狭町 | H30 | H34 | × | 継続 | | | | | |
| | 13 | マイバッグ運動・レジ袋対策 | ごみの発生量を抑制するため、マイバック運動などを推進していくものとする。 | 小浜市 高浜町 おおい町 若狭町 | H30 | H34 | × | 推進 | | | | | |
| | 14 | リサイクルの推進 | リサイクルの推進のため、紙ごみの回収などを行う | 小浜市 高浜町 おおい町 若狭町 | H30 | H34 | × | 推進 | | | | | |
| 処理体制の構築、変更に関するもの | 21 | 生活系ごみの処理体制 | 今後新たな施設の整備を推進する。 | 小浜市 高浜町 おおい町 若狭町 | H30 | H34 | × | 新施設整備事業の実施 | | | | | |
| | 22 | 事業系ごみの処理体制 | 生活系ごみの分別区分に準じ、収集、処理を行う。 | 小浜市 高浜町 おおい町 若狭町 | H30 | H34 | × | 継続 | | | | | |
| | 23 | 一般廃棄物処理施設で併せて処理する産業廃棄物 | 産業廃棄物については、今後は処理を行わないものとする。 | 小浜市 高浜町 おおい町 若狭町 | H30 | H34 | × | 適正処理の徹底 | | | | | |
| 処理施設の整備に関するもの | 1 | エネルギー回収型廃棄物処理施設の整備 | 新エネルギー回収型廃棄物処理施設の建設工事 | 若狭組合 | H31 | H34 | ○ | 建設工事 | | | | | 解体工事含む |
| 施設整備に係る計画支援に関するもの | 31 | 1の計画支援 | 生活環境影響調査 | 若狭組合 | H30 | H31 | ○ | 現地調査・予測・評価 | | | | | |
| | 32 | | 測量・地質調査 | 若狭組合 | H30 | H30 | ○ | 調査 | | | | | |
| | 33 | | 既存施設解体設計 | 若狭組合 | H30 | H30 | ○ | 設計 | | | | | |
| | 34 | | 発注支援業務 | 若狭組合 | H30 | H31 | ○ | 発注支援 | | | | | |
| その他 | 41 | 再生利用品の需要拡大事業 | リサイクル製品の開発、製造、販売等の促進について周知を図る。 | 小浜市 高浜町 おおい町 若狭町 | H30 | H34 | × | 普及啓発 | | | | | |
| | 42 | 廃家電等のリサイクルの普及・啓発 | 廃家電等のリサイクルを引き続き普及・啓発を行う。 | 小浜市 高浜町 おおい町 若狭町 | H30 | H34 | × | 普及啓発 | | | | | |
| | 43 | 不法投棄対策 | 住民と行政が一体となった体制で監視し、不法投棄の早期発見、未然防止を図っていく。 | 小浜市 高浜町 おおい町 若狭町 | H30 | H34 | × | 継続 | | | | | |
| | 44 | 災害時の廃棄物処理 | 周辺市町村や県及び国等との連携による処理体制の確保を図り、速やかに支援が行えるような体制を構築していく。 | 小浜市 高浜町 おおい町 若狭町 | H30 | H34 | × | 体制の構築 | | | | | |
| | 45 | 海ごみ対策 | 各団体等と協力しながら、海洋投棄防止の取組を行っていく。 | 小浜市 高浜町 おおい町 若狭町 | H30 | H34 | × | 取組の実施 | | | | | |

施設概要（エネルギー回収施設系）

都道府県名 福井県

| | |
|----------------------|---|
| (1) 事業主体名 | 若狭広域行政事務組合 |
| (2) 施設名称 | (仮称) エネルギー回収型廃棄物処理施設 |
| (3) 工期 | 平成 31 年度～平成 34 年度 |
| (4) 施設規模 | 処理能力 約 70 t / 日 (35 t / 日 × 2 炉) |
| (5) 形式及び処理方式 | (未定) |
| (6) 余熱利用の計画 | 1. 発電の有無 <input checked="" type="radio"/> (発電効率 15.5%以上) ・ 無 2. 熱回収の有無 <input checked="" type="radio"/> (熱回収率 10%以上) ・ 無 |
| (7) 地域計画内の役割 | 可燃ごみ処理の広域化 |
| (8) 廃焼却施設解体 工事の有無 | 有 |

「ごみ燃料化施設」を整備する場合

| | |
|-------------|--|
| (9) 燃料の利用計画 | |
|-------------|--|

「メタンガス化施設」を整備する場合

| | |
|--------------------|------------|
| (10) バイオガス 熱利用率 | kWh / ごみ t |
| (11) バイオガスの利用計画 | |

| | |
|------------|-----------------------|
| (12) 事業計画額 | 10,279,200千円 (解体工事含む) |
|------------|-----------------------|

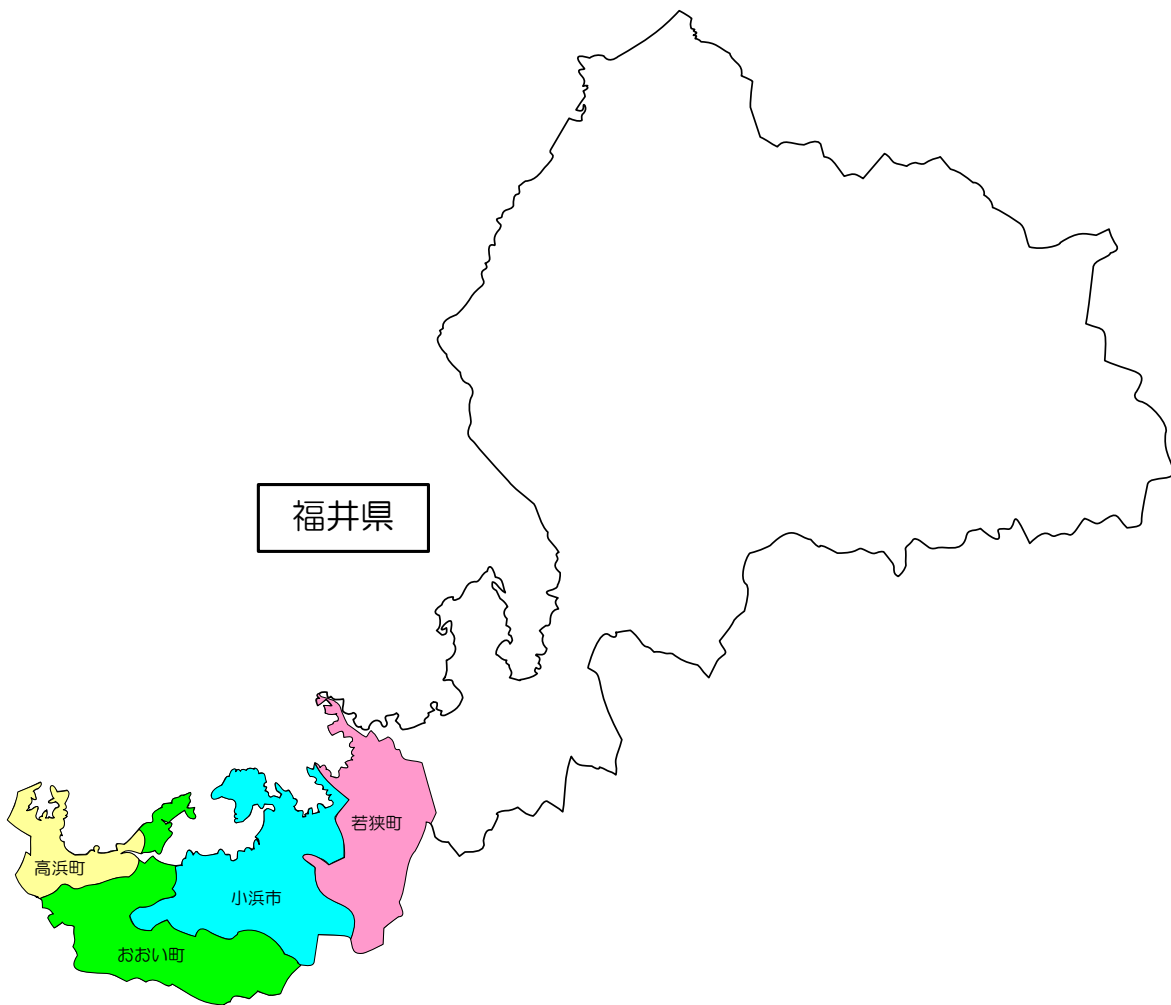
計 画 支 援 概 要

都道府県名 福井県

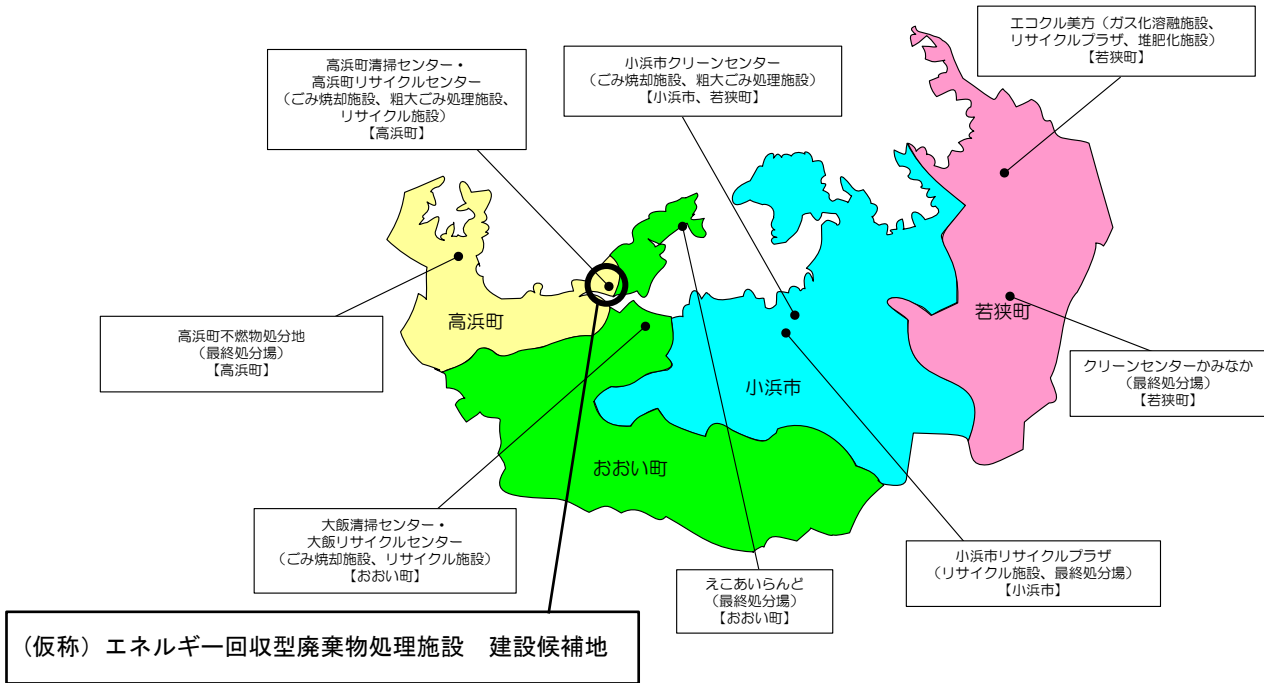
| | | | | |
|-----------|------------------------------|---------------|-------------------|--------------------|
| (1) 事業主体名 | 若狭広域行政事務組合 | | | |
| (2) 事業目的 | 新エネルギー回収型廃棄物処理施設（事業番号2）整備のため | | | |
| (3) 事業名称 | 生活環境影響調査 | 測量・地質調査 | 既存施設解体設計 | 発注支援業務 |
| (4) 事業期間 | 平成30年度 ～平成31年度 | 平成30年度 | 平成30年度 | 平成30年度 ～平成31年度 |
| (5) 事業概要 | 現地調査・予測・評価 | 建設予定地の測量と地質調査 | 建設予定地である既存施設の解体設計 | 建設工事の発注に向けた技術支援を実施 |
| (6) 事業計画額 | 75,600千円 | 16,200千円 | 10,000千円 | 32,400千円 |

●添付資料 1

【対象地域図】



【施設の状況（現状、予定）】



※高浜町水明地係（現 高浜町清掃センター跡地）を建設候補地としている。

●添付資料2 ごみの分別区分

| 項目 | 小浜市 | 高浜町 | おおい町 | 若狭町 | | |
|--------------------|----------------|-----------------|------|-----------------|-----------------|-----------------|
| | | | | 上中 地域 | 三方 地域 | |
| 可燃ごみ ^{※1} | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 不燃ごみ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 資源ごみ | アルミ缶 | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | スチール缶 | ○ | | ○ | | |
| | 金属 | ○ | — | ○ | ○ | |
| | びん類 | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | ペットボトル | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | プラスチック製容器包装 | ○ | ○ | ○ | — | — |
| | 白色トレイ等 | ○ ^{※2} | — | ○ ^{※2} | ○ | ○ |
| | 紙製容器包装 | ○ | ○ | ○ | ○ ^{※4} | ○ ^{※4} |
| | 古紙（新聞、雑誌、段ボール） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 古布 | — | — | — | ○ | ○ |
| | 紙パック | ○ ^{※3} | — | ○ | ○ | ○ |
| | 廃食用油 | — | ○ | — | — | — |
| 生ごみ | — | — | — | — | ○ | |
| 粗大ごみ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 有害ごみ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |

※1 プラスチックは種類によって可燃ごみに含めるかどうか細かい違いがある。

※2 プラスチック製容器包装に含まれる。

※3 紙製容器包装に含まれている。

※4 古紙に含まれる。

注) 「○」：区分あり、「—」：区分なし

●添付資料3 現有施設の概要

①焼却施設

| 運営主体名 | 施設名 | 規模 (t/日) | 処理方式 | 運転開始年月 |
|-----------------|---------------------|-------------|---------------|--------------|
| 小浜市 | クリーンセンター | 56 (2 炉) | 准連続 流動床炉 | 平成 12 年 4 月 |
| 美浜・三方 環境衛生組合 | エコクル美方 (ガス化溶融施設) | 22 (1 炉) | 全連続 ガス化溶融炉 | 平成 14 年 12 月 |
| 高浜町 | 清掃センター | 30 (2 炉) | 准連続 ストーカ炉 | 平成元年 7 月 |
| おおい町 | 大飯清掃センター | 14 (2 炉) | 機械化バッチ炉 | 平成 6 年 4 月 |

②資源化施設

| 運営主体名 | 施設名 | 規模 (t/日) | 運転開始年月 |
|-----------------|----------------------|-------------|-------------|
| 小浜市 | リサイクルプラザ | 24 | 平成 20 年 4 月 |
| 美浜・三方 環境衛生組合 | エコクル美方 (リサイクルプラザ) | 8.5 | 平成 15 年 4 月 |
| 高浜町 | リサイクルセンター | 4.23 | 平成 17 年 4 月 |
| おおい町 | 大飯リサイクルセンター | 0.9 | 平成 16 年 4 月 |

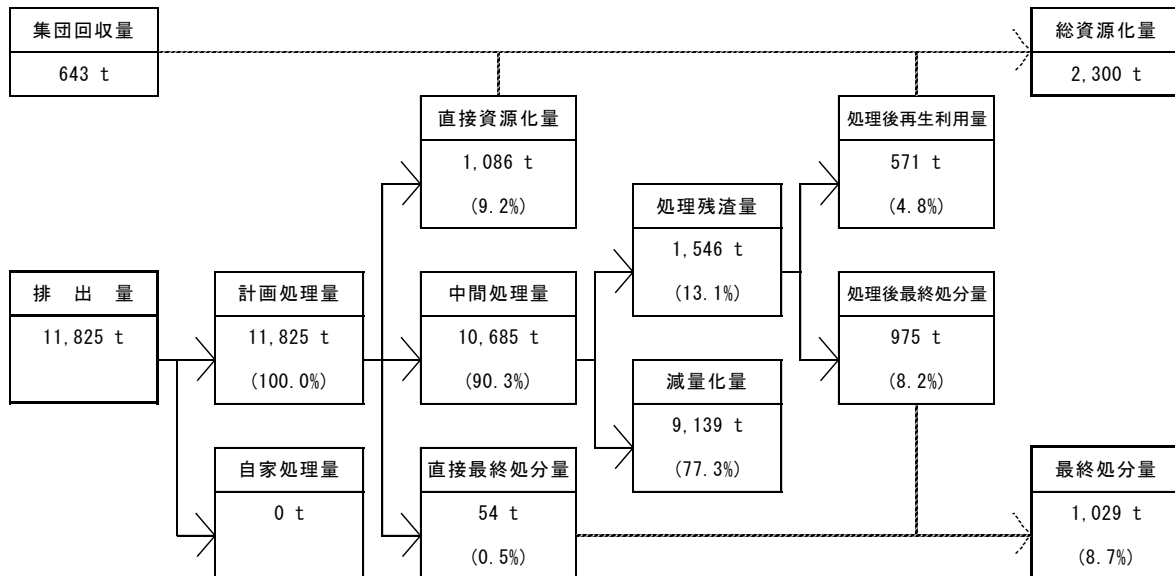
③最終処分場

| 運営主体名 | 施設名 | 計画容量 (m ³) | 運転開始年月 | 埋立対象物 |
|-----------------|----------------------|---------------------------|-------------|-------------------------------------|
| 小浜市 | リサイクル プラザ | 37,000 | 平成 20 年 4 月 | 焼却残渣（主灰）, 焼却残渣（飛灰）, 破碎ごみ・処理残渣 |
| 美浜・三方 環境衛生組合 | 一般廃棄物 最終処分場 | 11,800 | 平成 17 年 3 月 | 溶融飛灰, 破碎ご み・処理残渣 |
| 高浜町 | 不燃物処分地 | 128,000 | 平成 11 年 4 月 | 焼却残渣（主灰）, 焼却残渣（飛灰）, 不燃ごみ |
| おおい町 | えこあいらんど | 56,240 | 平成 10 年 4 月 | 焼却残渣（主灰）, 焼却残渣（飛灰）, 不燃ごみ |
| 若狭町 (旧上中町) | クリーン センター かみなか | 37,430 | 平成 9 年 10 月 | 焼却残渣（主灰）, 不燃ごみ |

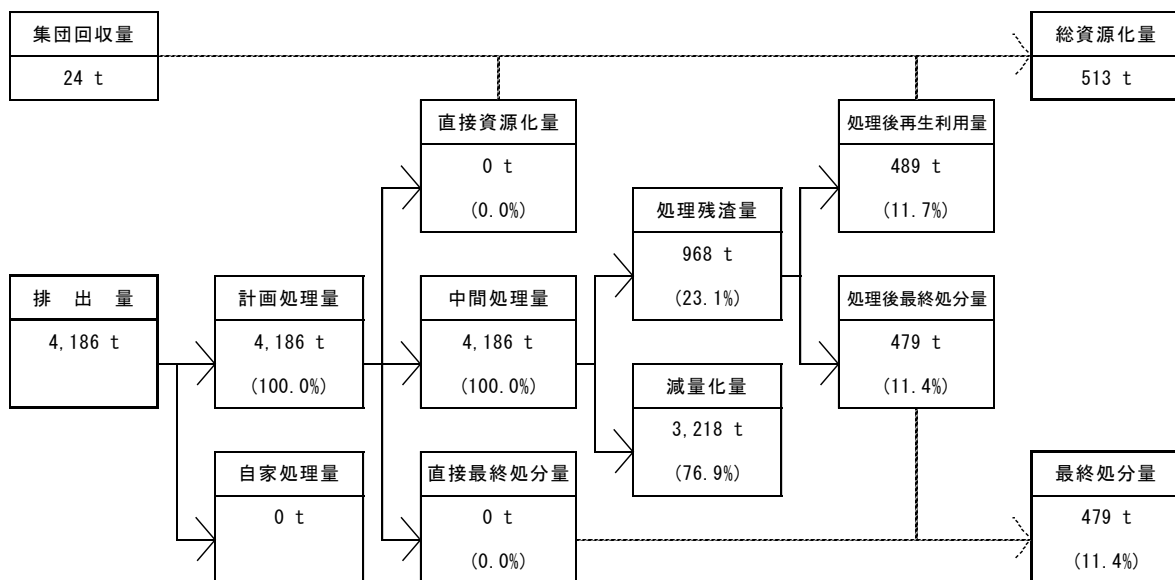
●添付資料 4

構成市町別のごみ排出・処理状況のフロー（平成 27 年度）

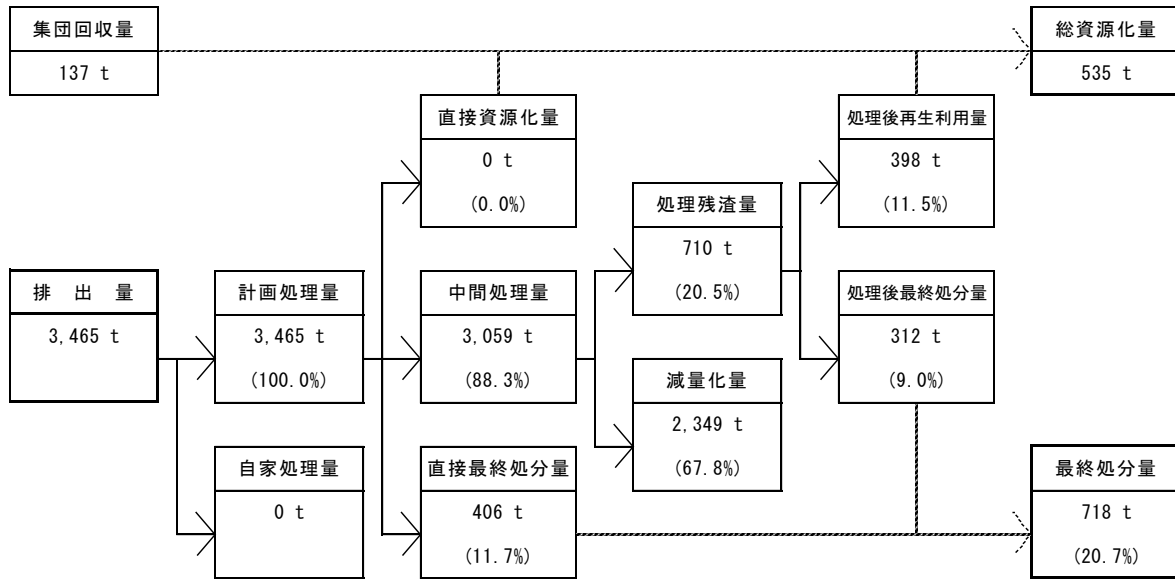
①小浜市



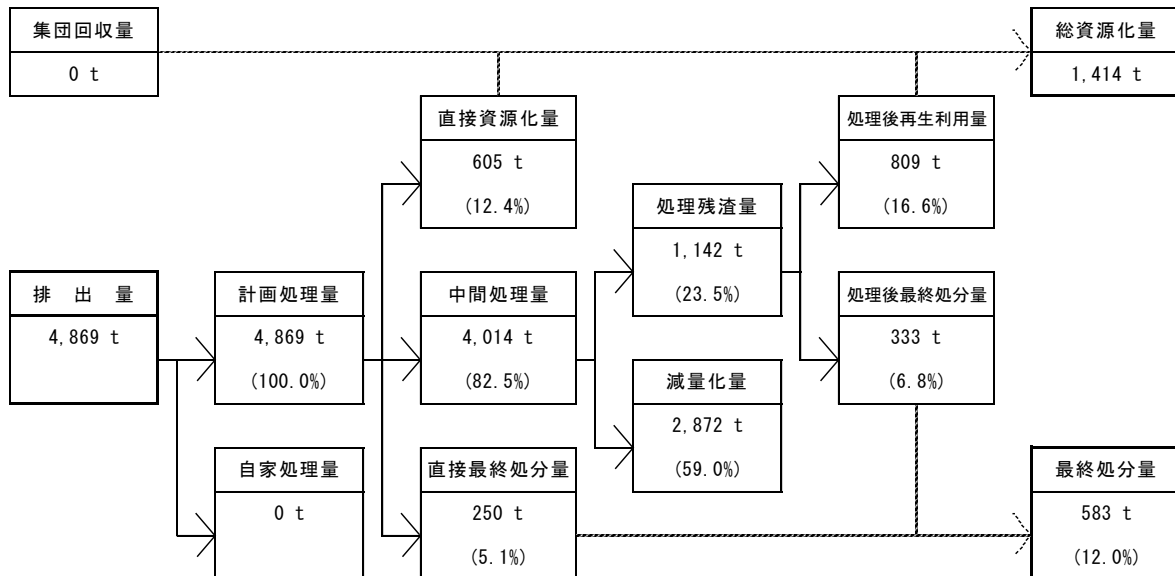
②高浜町



③おおい町



④若狭町



●添付資料 5

構成市町における一般廃棄物等の実績及び目標

①小浜市

| 指 標 | | 現 状(割合※ ¹) (平成27年度) | 目 標(割合※ ¹) (平成35年度) |
|----------|---------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 排出量 | 事業系 総排出量 | 3,737 t | 3,541 t (-5.2%) |
| | 1事業所当たりの排出量※ ² | 1.90 t/事業所 | 1.78 t/事業所 (-6.3%) |
| | 生活系 総排出量 | 8,088 t | 7,505 t (-7.2%) |
| | 1人当たりの排出量※ ³ | 215 kg/人・年 | 205 kg/人・年 (-4.7%) |
| | 合 計 事業系+生活系 | 11,825 t | 11,046 t (-6.6%) |
| 再生利用量 | 直接資源化量 | 1,086 t (9.2%) | 1,184 t (10.7%) |
| | 総資源化量 | 2,300 t (18.4%) | 2,406 t (20.7%) |
| エネルギー回収量 | エネルギー回収量 (年間の発電電力量) | — | — |
| 最終処分量 | 埋立最終処分量 | 1,029 t (8.7%) | 934 t (8.5%) |

※1 割合については、排出量が現状(平成27年度)に対する割合、総資源化量が総排出量(排出量+集団回収量)に対する割合、その他が排出量に対する割合とする。

※2 (1事業所当たりの排出量) = {(事業系ごみの総排出量) - (事業系ごみの資源ごみ量)} ÷ (事業所数)
・事業所数は過去の実績に基づく推計より算出した。

※3 (1人当たりの排出量) = {(生活系ごみの総排出量) - (生活系ごみの資源ごみ量)} ÷ (人口)

②高浜町

| 指 標 | | 現 状(割合※ ¹) (平成27年度) | 目 標(割合※ ¹) (平成35年度) |
|----------|---------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 排出量 | 事業系 総排出量 | 675 t | 621 t (-8.0%) |
| | 1事業所当たりの排出量※ ² | 0.98 t/事業所 | 0.89 t/事業所 (-9.2%) |
| | 生活系 総排出量 | 3,511 t | 3,062 t (-12.8%) |
| | 1人当たりの排出量※ ³ | 289 kg/人・年 | 273 kg/人・年 (-5.5%) |
| | 合 計 事業系+生活系 | 4,186 t | 3,683 t (-12.0%) |
| 再生利用量 | 直接資源化量 | 0 t (0.0%) | 0 t (0.0%) |
| | 総資源化量 | 513 t (12.2%) | 511 t (13.8%) |
| エネルギー回収量 | エネルギー回収量 (年間の発電電力量) | — | — |
| 最終処分量 | 埋立最終処分量 | 479 t (11.4%) | 346 t (9.4%) |

※1 割合については、排出量が現状(平成27年度)に対する割合、総資源化量が総排出量(排出量+集団回収量)に対する割合、その他が排出量に対する割合とする。

※2 (1事業所当たりの排出量) = {(事業系ごみの総排出量) - (事業系ごみの資源ごみ量)} ÷ (事業所数)
・事業所数は過去の実績に基づく推計より算出した。

※3 (1人当たりの排出量) = {(生活系ごみの総排出量) - (生活系ごみの資源ごみ量)} ÷ (人口)

③おおい町

| 指 標 | | 現 状(割合※ ¹) (平成27年度) | 目 標(割合※ ¹) (平成35年度) |
|----------|---------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 排出量 | 事業系 総排出量 | 1,762 t | 1,679 t (-4.7%) |
| | 1事業所当たりの排出量※ ² | 3.01 t/事業所 | 2.82 t/事業所 (-6.3%) |
| | 生活系 総排出量 | 1,703 t | 1,520 t (-10.7%) |
| | 1人当たりの排出量※ ³ | 176 kg/人・年 | 171 kg/人・年 (-2.8%) |
| | 合 計 事業系+生活系 | 3,465 t | 3,199 t (-7.7%) |
| 再生利用量 | 直接資源化量 | 0 t (0.0%) | 0 t (0.0%) |
| | 総資源化量 | 535 t (14.9%) | 530 t (16.0%) |
| エネルギー回収量 | エネルギー回収量 (年間の発電電力量) | — | — |
| 最終処分量 | 埋立最終処分量 | 718 t (20.7%) | 480 t (15.0%) |

※1 割合については、排出量が現状(平成27年度)に対する割合、総資源化量が総排出量(排出量+集団回収量)に対する割合、その他が排出量に対する割合とする。

※2 (1事業所当たりの排出量) = {(事業系ごみの総排出量) - (事業系ごみの資源ごみ量)} ÷ (事業所数)
・事業所数は過去の実績に基づく推計より算出した。

※3 (1人当たりの排出量) = {(生活系ごみの総排出量) - (生活系ごみの資源ごみ量)} ÷ (人口)

④若狭町

| 指 標 | | 現 状(割合※ ¹) (平成27年度) | 目 標(割合※ ¹) (平成35年度) |
|----------|---------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 排出量 | 事業系 総排出量 | 594 t | 548 t (-7.7%) |
| | 1事業所当たりの排出量※ ² | 0.62 t/事業所 | 0.56 t/事業所 (-9.7%) |
| | 生活系 総排出量 | 4,275 t | 3,837 t (-10.2%) |
| | 1人当たりの排出量※ ³ | 187 kg/人・年 | 175 kg/人・年 (-6.4%) |
| | 合 計 事業系+生活系 | 4,869 t | 4,385 t (-9.9%) |
| 再生利用量 | 直接資源化量 | 605 t (12.4%) | 622 t (14.2%) |
| | 総資源化量 | 1,414 t (29.0%) | 1,435 t (32.7%) |
| エネルギー回収量 | エネルギー回収量 (年間の発電電力量) | — | — |
| 最終処分量 | 埋立最終処分量 | 583 t (12.0%) | 480 t (10.9%) |

※1 割合については、排出量が現状(平成27年度)に対する割合、総資源化量が総排出量(排出量+集団回収量)に対する割合、その他が排出量に対する割合とする。

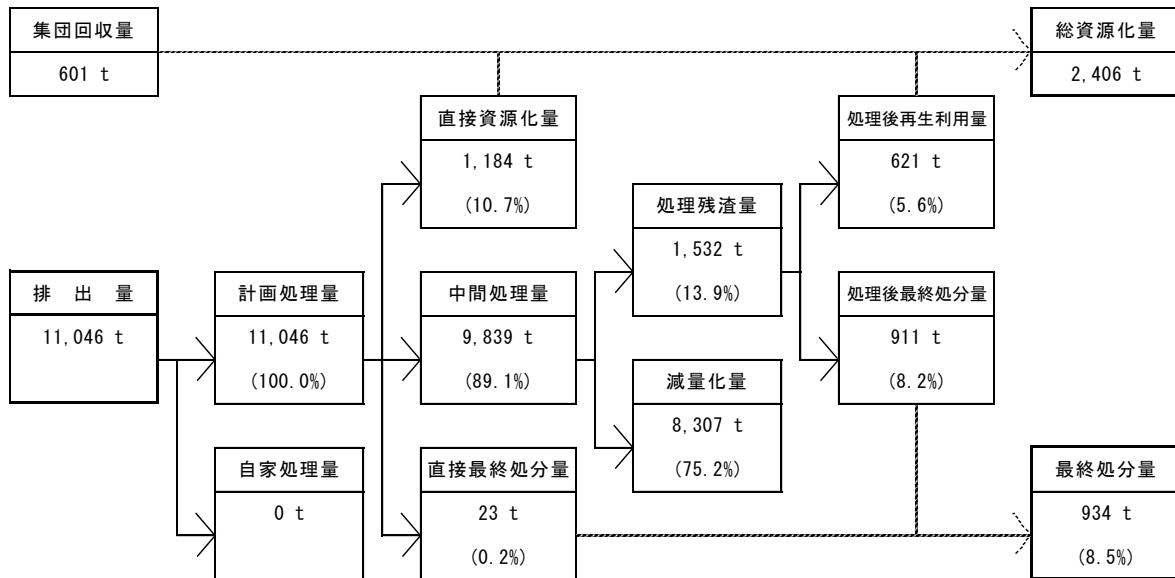
※2 (1事業所当たりの排出量) = {(事業系ごみの総排出量) - (事業系ごみの資源ごみ量)} ÷ (事業所数)
・事業所数は過去の実績に基づく推計より算出した。

※3 (1人当たりの排出量) = {(生活系ごみの総排出量) - (生活系ごみの資源ごみ量)} ÷ (人口)

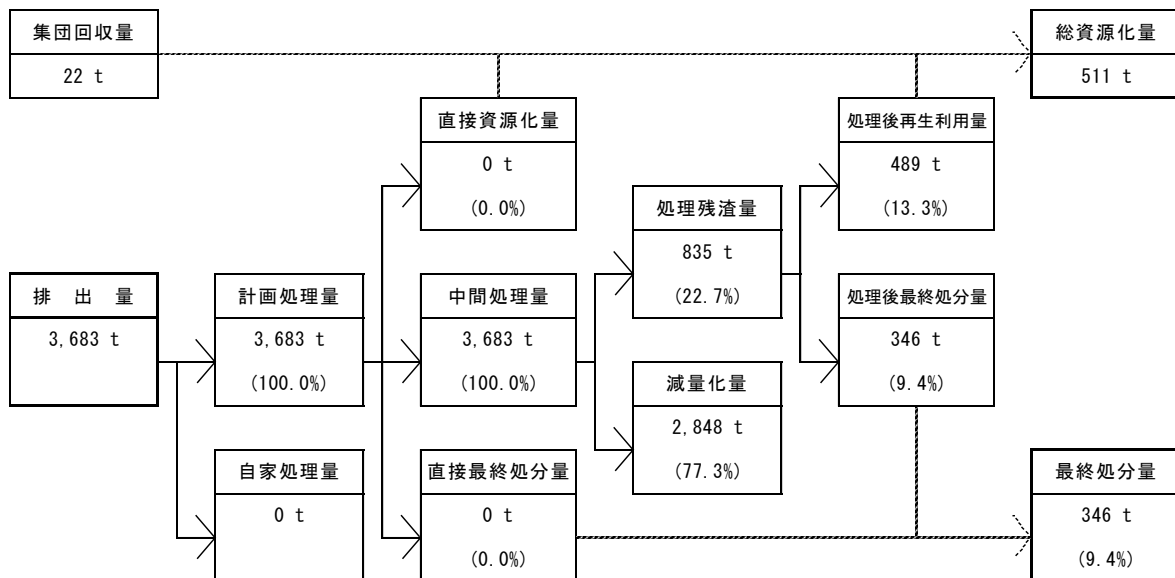
●添付資料 6

構成市町別のごみ排出・処理状況のフロー（平成 35 年度）

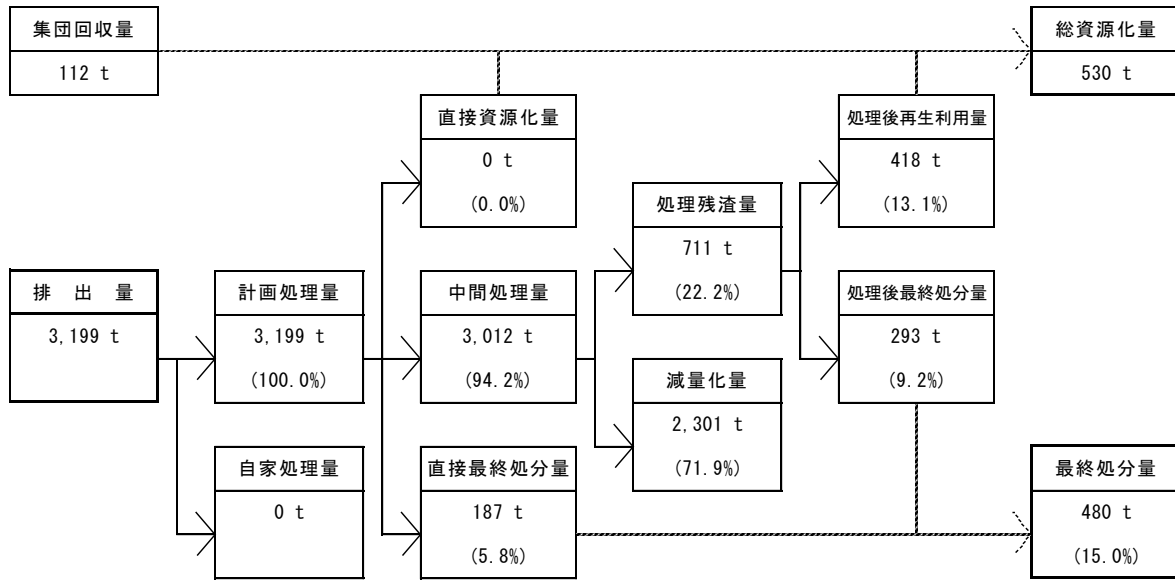
①小浜市



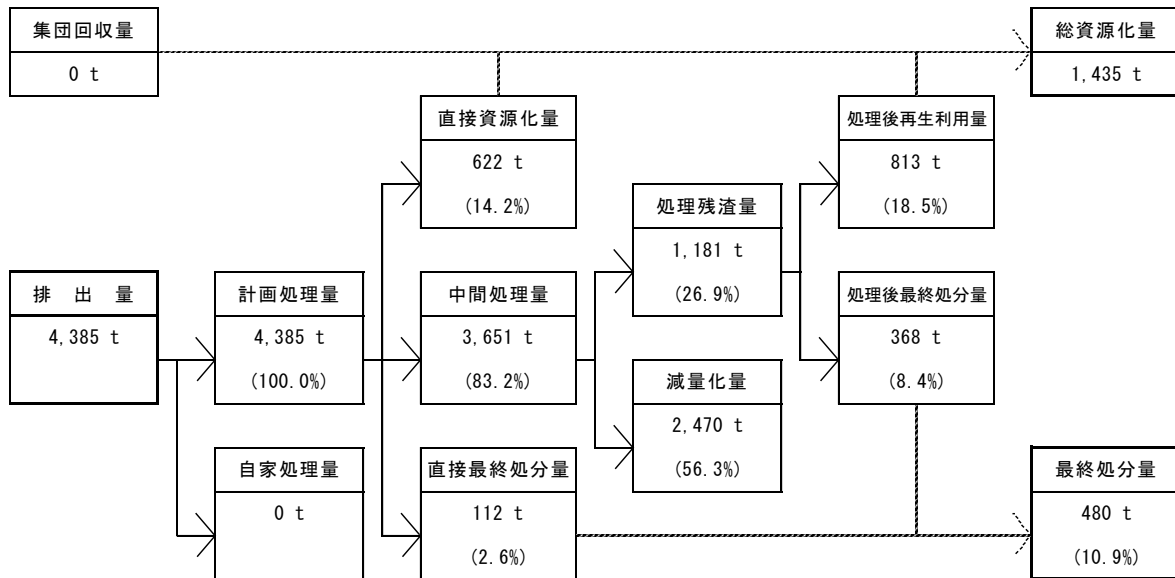
②高浜町



③おおい町



④若狭町



●添付資料 7

構成市町の生活系ごみにおける分別区分と処理方法（現状・将来）

①小浜市

| 現 状 (平成27年度) | | | | 今 後 (平成35年度) | | | | | | |
|--------------|------------|-------------|-------------|--------------|------------|-------|------------------|-------------------------|-------|-------------|
| 分別区分 | 処理方法 | 処理施設等 | 処理実績 (トン) | 分別区分 | 処理方法 | 処理施設等 | | 処理実績 (トン) | | |
| | | | | | | 一次処理 | 二次処理 | | | |
| 可燃ごみ | 焼却 | 小浜市クリーンセンター | 6,065 | 可燃ごみ | 焼却 | 熱回収 | 新エネルギー回収型廃棄物処理施設 | 残渣(埋立) | 5,384 | |
| 不燃ごみ | 破砕選別 | 小浜市リサイクルプラザ | 613 | 不燃ごみ | 破砕選別 | リサイクル | 小浜市リサイクルプラザ | 可燃(焼却)、金属等(資源化)、不燃物(埋立) | | |
| 粗大ごみ | | | | 粗大ごみ | | | | | | |
| 有害ごみ | 保管 | | | 有害ごみ | 保管 | | | | | |
| 資源ごみ | アルミ缶・スチール缶 | 直接資源化 | 業者引取 | 資源ごみ | アルミ缶・スチール缶 | 直接資源化 | 業者引取 | 資源化 | 1,548 | |
| | 金属 | | | | 金属 | | | | | |
| | びん類 | 選別 | 小浜市リサイクルプラザ | | びん類 | 選別 | リサイクル | | | 小浜市リサイクルプラザ |
| | ペットボトル | | | | ペットボトル | | | | | |
| | プラ製容器包装 | 直接資源化 | 業者引取 | | プラ製容器包装 | 直接資源化 | 業者引取 | | | |
| | 紙製容器包装 | | | | 紙製容器包装 | | | | | |
| | 古紙(新聞) | | | | 古紙(新聞) | | | | | |
| | 古紙(雑誌) | | | | 古紙(雑誌) | | | | | |
| | 古紙(ダンボール) | | | | 古紙(ダンボール) | | | | | |

②高浜町

| 現 状 (平成27年度) | | | | 今 後 (平成35年度) | | | | | | | | |
|--------------|------------|-----------|-----------|--------------|------------|---------|------------------|-------------------------|-------|------|-----------|-----------|
| 分別区分 | 処理方法 | 処理施設等 | 処理実績 (トン) | 分別区分 | 処理方法 | 処理施設等 | | 処理実績 (トン) | | | | |
| | | | | | | 一次処理 | 二次処理 | | | | | |
| 可燃ごみ | 焼却 | 清掃センター | 2,806 | 可燃ごみ | 焼却 | 熱回収 | 新エネルギー回収型廃棄物処理施設 | 残渣(埋立) | 2,409 | | | |
| 不燃ごみ | 破砕選別 | | 105 | 不燃ごみ | 破砕選別 | リサイクル | リサイクルセンター | 可燃(焼却)、金属等(資源化)、不燃物(埋立) | | | | |
| 粗大ごみ | | | | 粗大ごみ | | | | | | | | |
| 有害ごみ | 保管 | | 1 | 有害ごみ | 保管 | | | | | | | |
| 資源ごみ | アルミ缶・スチール缶 | リサイクルセンター | 550 | 資源ごみ | アルミ缶・スチール缶 | リサイクル | リサイクルセンター | 資源化 | 513 | | | |
| | びん類 | | | | びん類 | | | | | | | |
| | ペットボトル | | | | ペットボトル | | | | | | | |
| | プラ製容器包装 | 直接資源化 | | | 業者引取 | プラ製容器包装 | 直接資源化 | | | 業者引取 | | |
| | 紙製容器包装 | | | | | 紙製容器包装 | | | | | | |
| | 古紙 | | | | | 古紙 | | | | | | |
| | 廃食用油 | | | | | 保管 | | | | | リサイクルセンター | リサイクルセンター |

③おおい町

| 現 状(平成27年度) | | | | |
|-------------|------------|---------|--------------|-----------|
| 分別区分 | 処理方法 | 処理施設等 | 処理実績 (トン) | |
| 可燃ごみ | 焼却 | 清掃センター | 1,232 | |
| 不燃・粗大ごみ | 埋立 | えこあいらんど | 90 | |
| 有害ごみ | 保管 | | 2 | |
| 資源ごみ | アルミ缶・スチール缶 | 直接資源化 | 業者引取 | |
| | 金属 | | | |
| | びん類 | 選別 | | リサイクルセンター |
| | ペットボトル | | | |
| | プラ製容器包装 | | | |
| | 紙製容器包装 | 直接資源化 | | 業者引取 |
| | 古紙 | | | |
| | 紙パック | | | |
| | | | | |
| | | | 379 | |



| 今 後(平成35年度) | | | | | | |
|-------------|------------|-------|------------------|-------------------------|--------------|-----------|
| 分別区分 | 処理方法 | | 処理施設等 | | 処理実績 (トン) | |
| | | | 一次処理 | 二次処理 | | |
| 可燃ごみ | 焼却 | 熱回収 | 新エネルギー回収型廃棄物処理施設 | 残渣(埋立) | 1,048 | |
| 不燃・粗大ごみ | 破砕選別 | | 既存のリサイクル施設 | 可燃(焼却)、金属等(資源化)、不燃物(埋立) | 87 | |
| 有害ごみ | 保管 | | | | 2 | |
| 資源ごみ | アルミ缶・スチール缶 | 直接資源化 | 業者引取 | リサイクル | 業者引取 | |
| | 金属 | | | | | |
| | びん類 | 選別 | | | | リサイクルセンター |
| | ペットボトル | | | | | |
| | プラ製容器包装 | | | | | |
| | 紙製容器包装 | 直接資源化 | | | | 業者引取 |
| | 古紙 | | | | | |
| | 紙パック | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | 383 | |

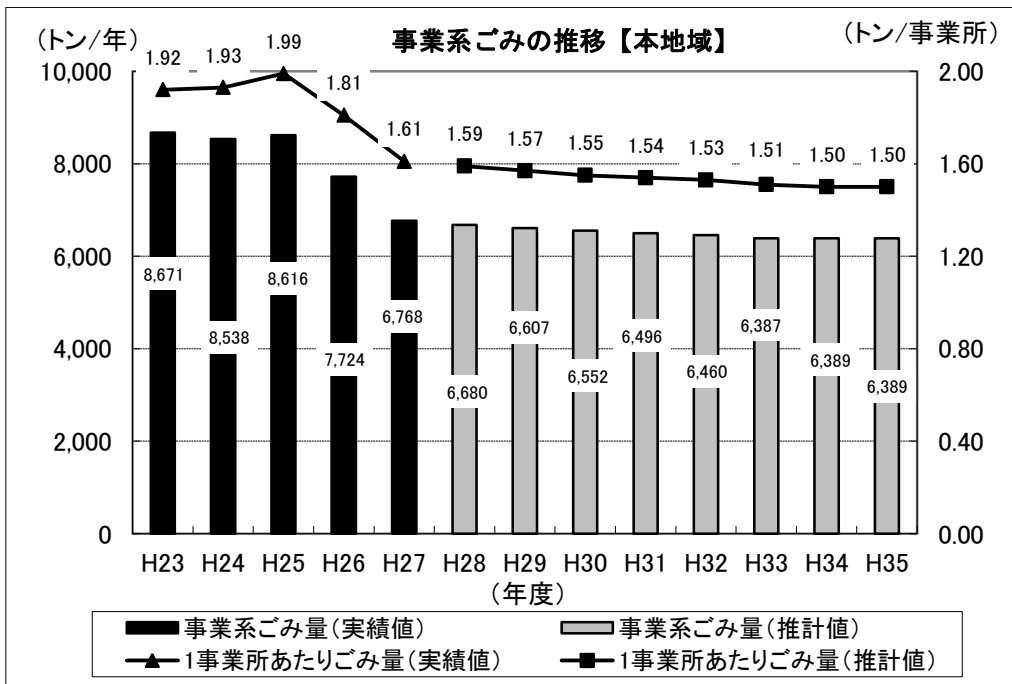
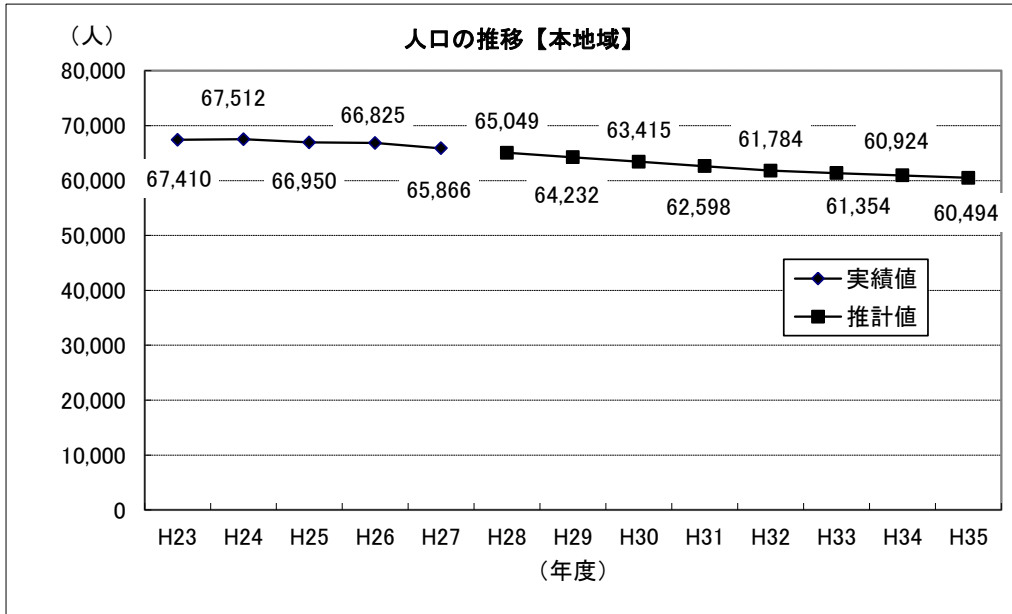
④若狭町

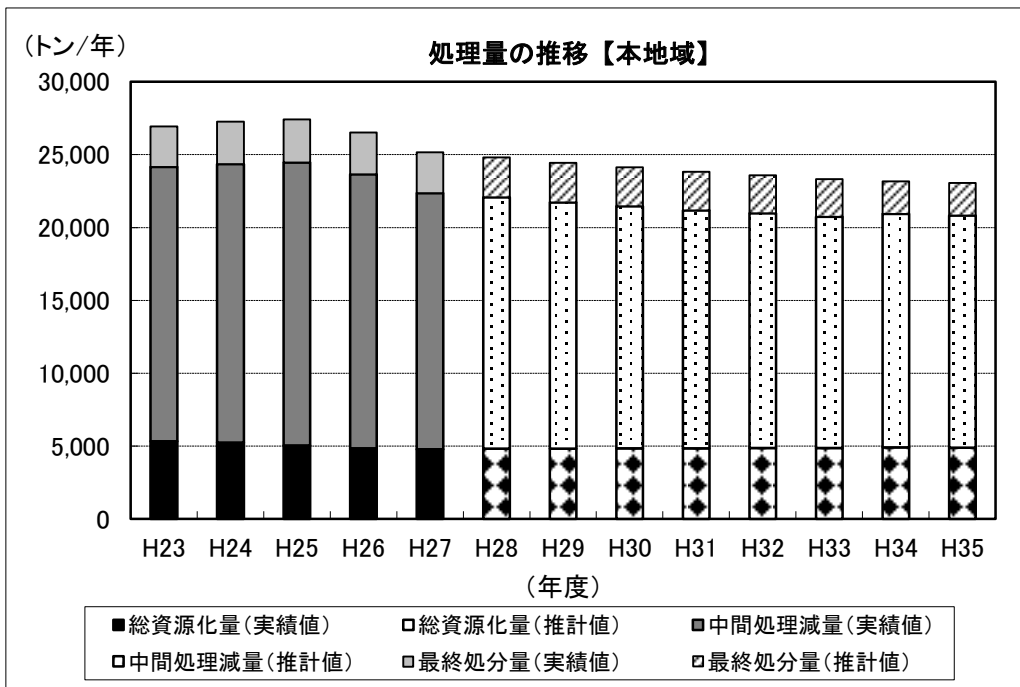
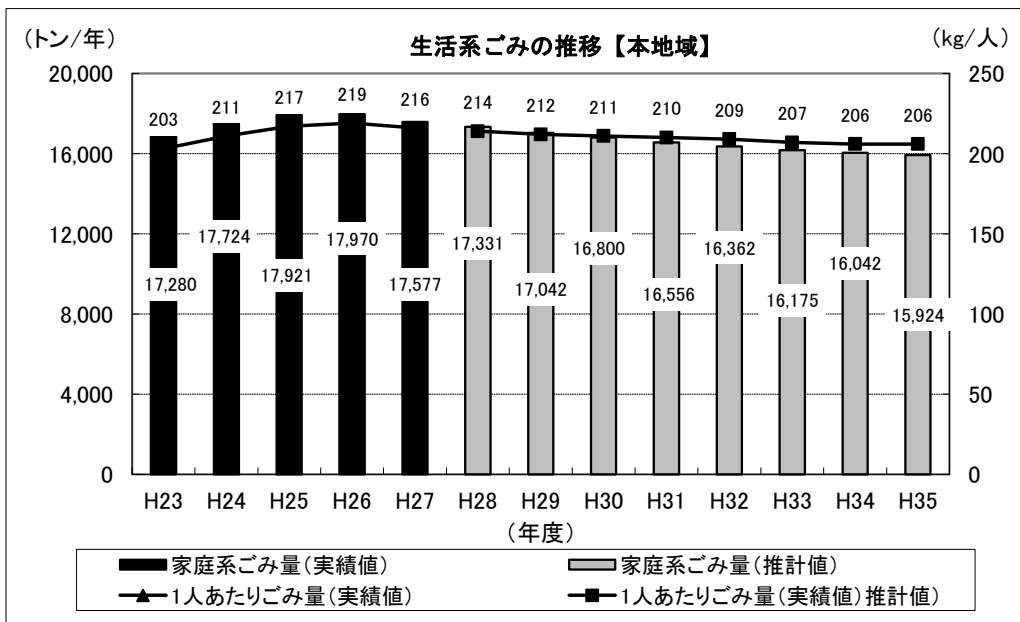
| 現 状(平成27年度) | | | |
|-------------|---------------|------------------------------|------------------------------|
| 分別区分 | 処理方法 | 処理施設等 | 処理実績(トン) |
| 可燃ごみ | 焼却 | エコル美方(ガス化溶融施設)、小浜市クリーンセンター | 2,596 |
| 不燃ごみ | 破砕選別 | エコル美方(リサイクルプラザ) | 412 |
| | 埋立 | クリーンセンターかみなか | |
| 可燃性粗大ごみ | 破砕選別 | エコル美方(リサイクルプラザ) | 137 |
| | 焼却 | 小浜市クリーンセンター | |
| 不燃性粗大ごみ | 破砕選別 | エコル美方(リサイクルプラザ) | 137 |
| | 埋立 | クリーンセンターかみなか | |
| 有害ごみ | 破砕・保管 | エコル美方(リサイクルプラザ)、クリーンセンターかみなか | |
| 資源ごみ | アルミ缶・スチール缶 | 選別圧縮 | エコル美方(リサイクルプラザ) |
| | | 直接資源化 | 業者引取 |
| | 金属 | 選別圧縮 | エコル美方(リサイクルプラザ) |
| | | 選別 | クリーンセンターかみなか |
| | びん類 | 選別 | エコル美方(リサイクルプラザ)、クリーンセンターかみなか |
| | ペットボトル | 選別圧縮 | エコル美方(リサイクルプラザ) |
| | | 選別 | クリーンセンターかみなか |
| | 白色トレイ(上中発泡含む) | 選別圧縮 | エコル美方(リサイクルプラザ) |
| | | 選別 | クリーンセンターかみなか |
| | 段ボール | 圧縮 | エコル美方(リサイクルプラザ) |
| | | 直接資源化 | 業者引取 |
| | 古紙(紙パック含む) | 選別 | エコル美方(リサイクルプラザ) |
| | | 直接資源化 | 業者引取 |
| | 古布 | 選別 | エコル美方(リサイクルプラザ) |
| 直接資源化 | | 業者引取 | |
| 生ごみ | 堆肥化 | エコル美方(堆肥化施設) | |
| | 焼却 | 小浜市クリーンセンター | |

| 今 後(平成35年度) | | | | | |
|-------------|-------------|-------|------------------|-------------------------|-------|
| 分別区分 | 処理方法 | 処理施設等 | | 処理実績(トン) | |
| | | 一次処理 | 二次処理 | | |
| 可燃ごみ 生ごみ | 焼却 | 熱回収 | 新エネルギー回収型廃棄物処理施設 | 残渣(埋立) | 2,212 |
| 不燃ごみ | 破砕選別 | リサイクル | エコル美方(リサイクルプラザ) | 可燃(焼却)、金属等(資源化)、不燃物(埋立) | 340 |
| 粗大ごみ | | | | | 123 |
| 有害ごみ | 破砕・保管 | | | | |
| 資源ごみ | アルミ缶・スチール缶 | 選別圧縮 | リサイクル | エコル美方(リサイクルプラザ) | 1,156 |
| | | | | | |
| | びん類 | 選別 | | | |
| | ペットボトル | 選別圧縮 | | | |
| | | 選別 | | | |
| | 白色トレイ(発泡含む) | 選別圧縮 | | | |
| | | 選別 | | | |
| | 段ボール | 圧縮 | | | |
| | | 直接資源化 | | | |
| | 古紙(紙パック含む) | 選別 | | | |
| 直接資源化 | | | | | |
| 古布 | 選別 | | | | |
| | 直接資源化 | | | | |

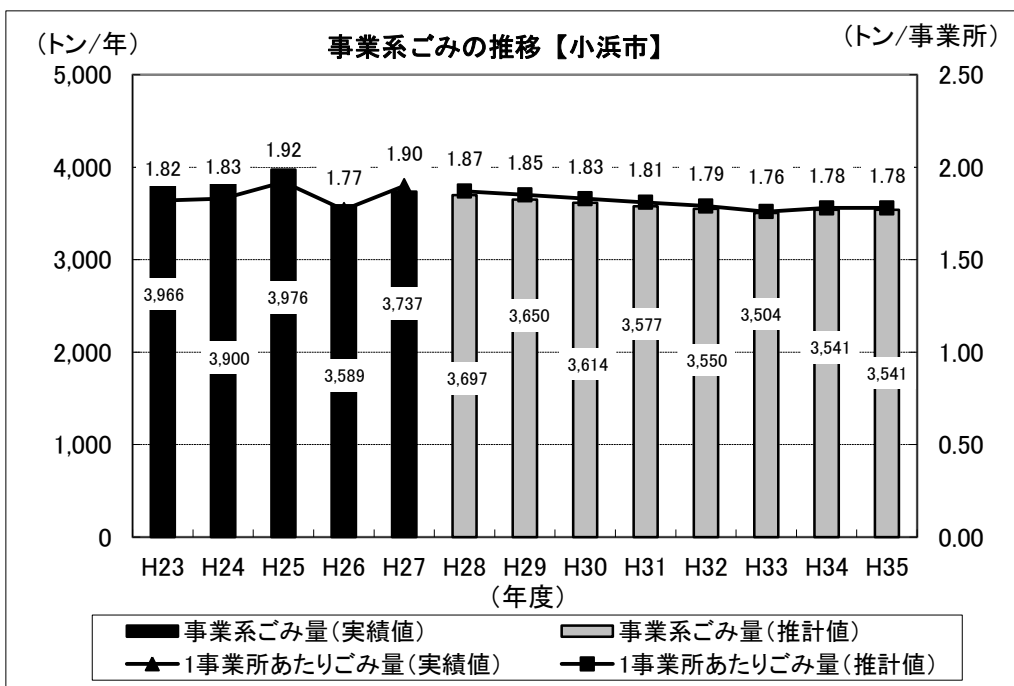
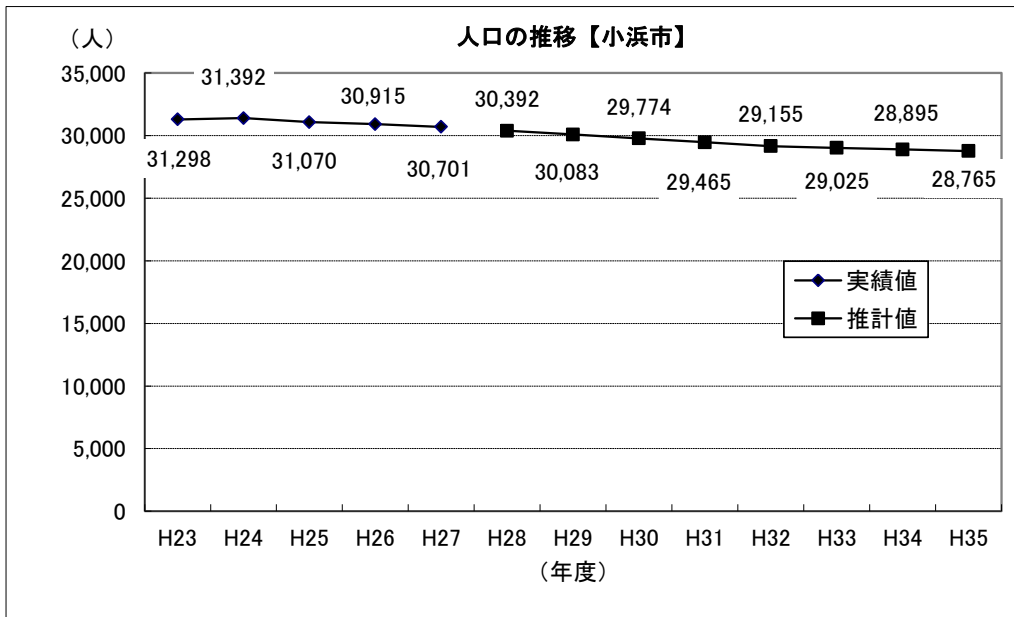
●添付資料 8 現状と将来のトレンドグラフ

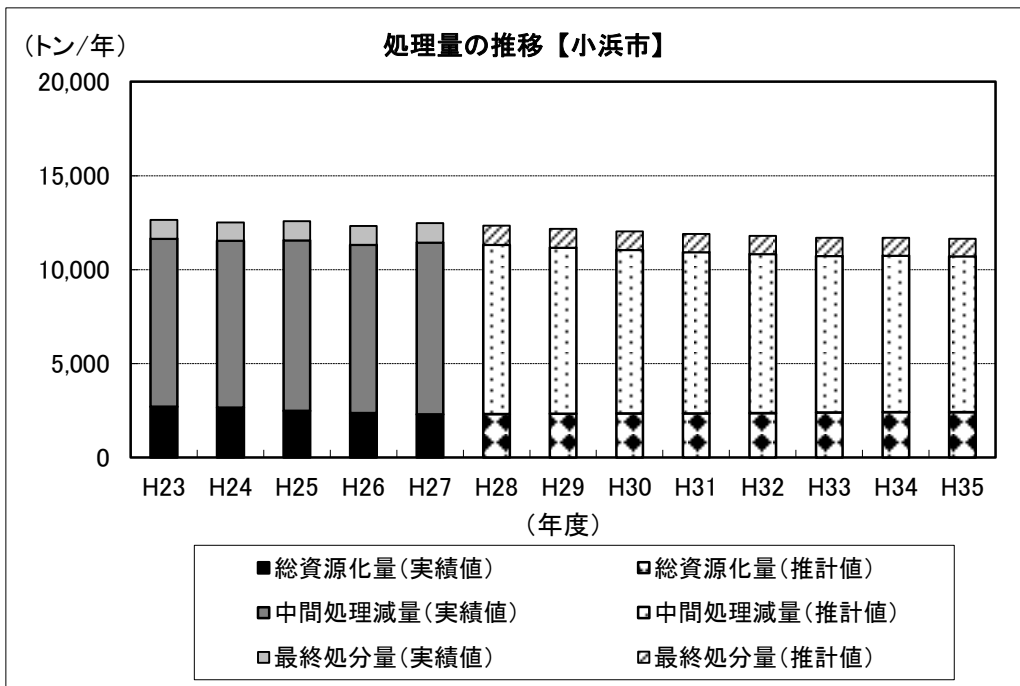
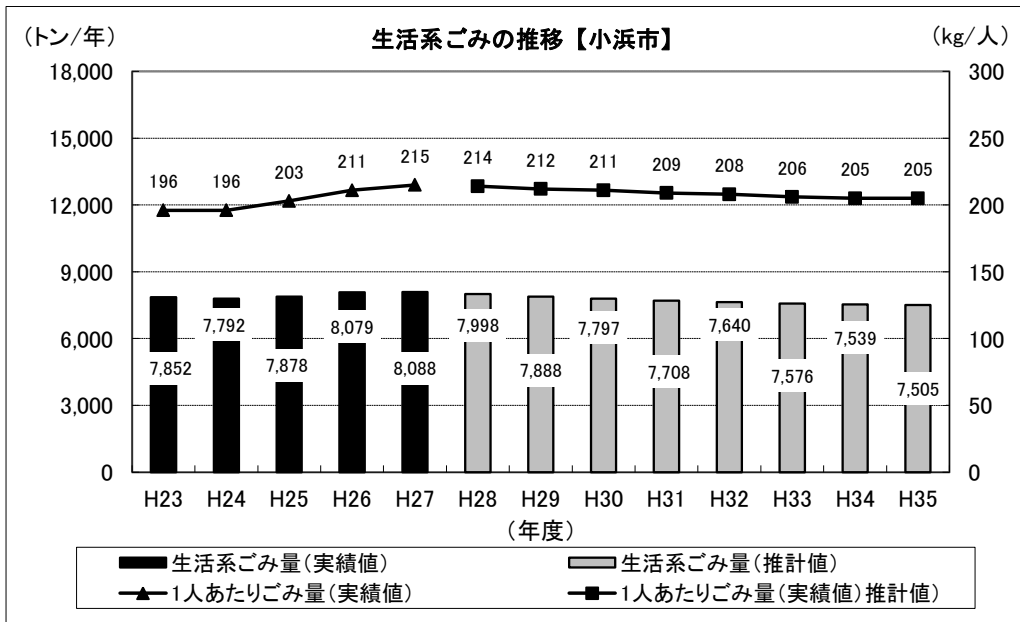
①本地域



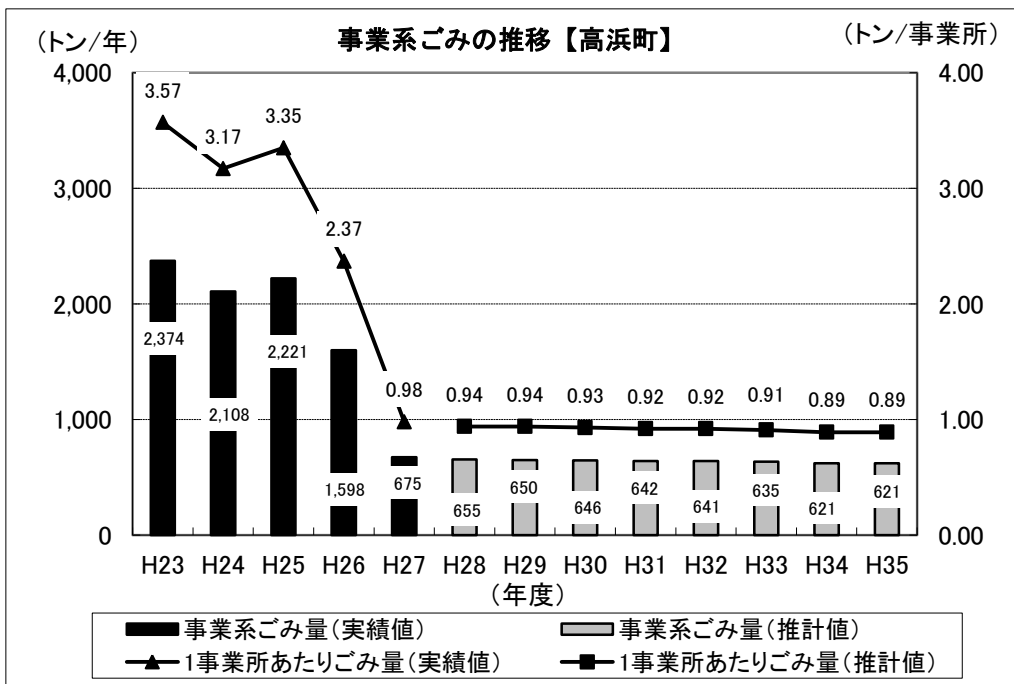
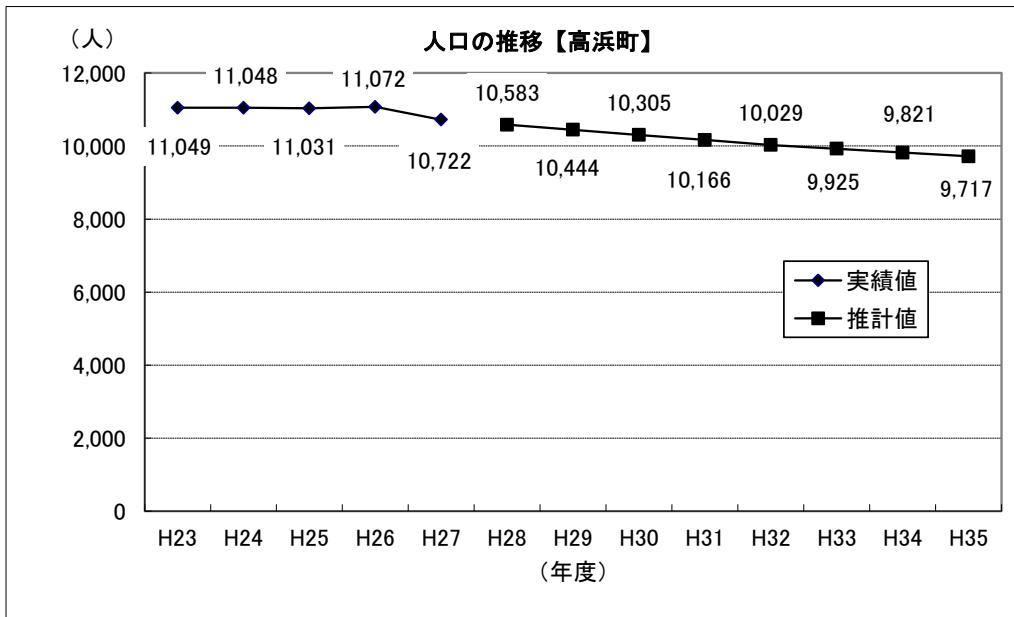


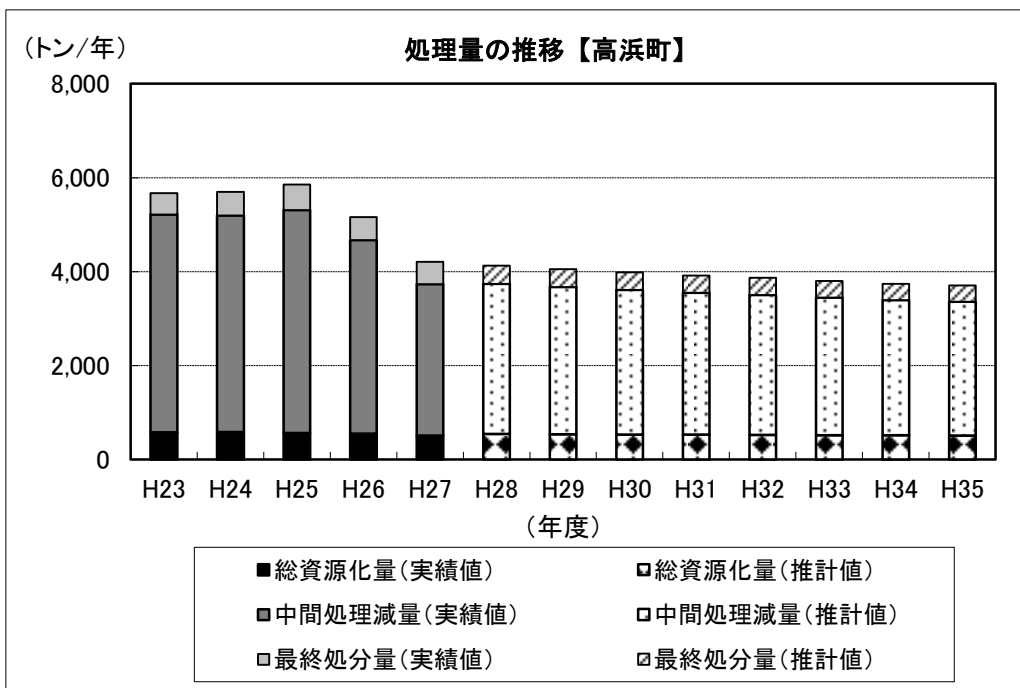
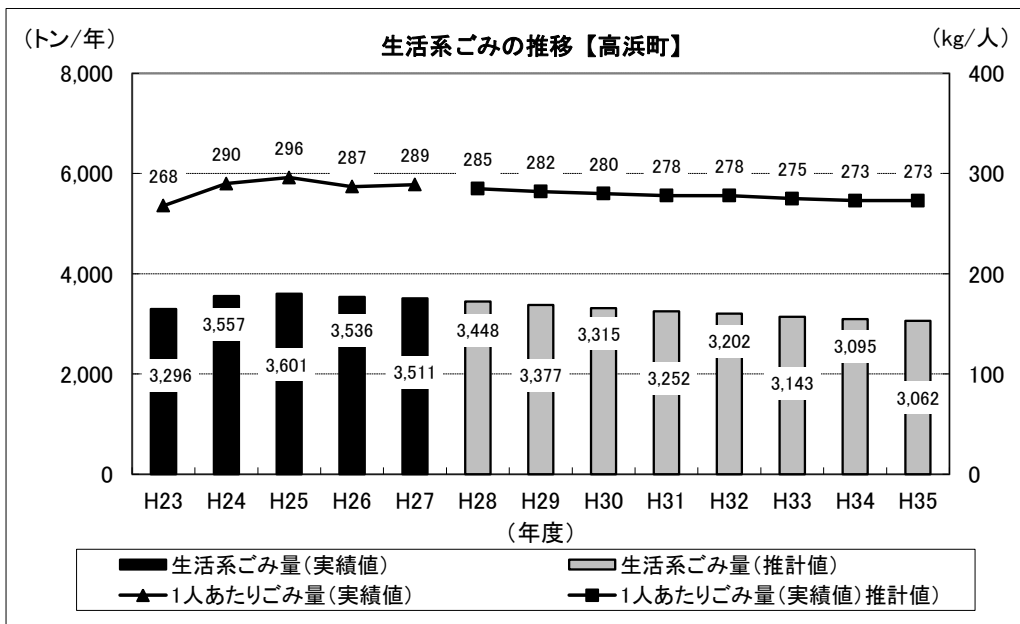
②小浜市



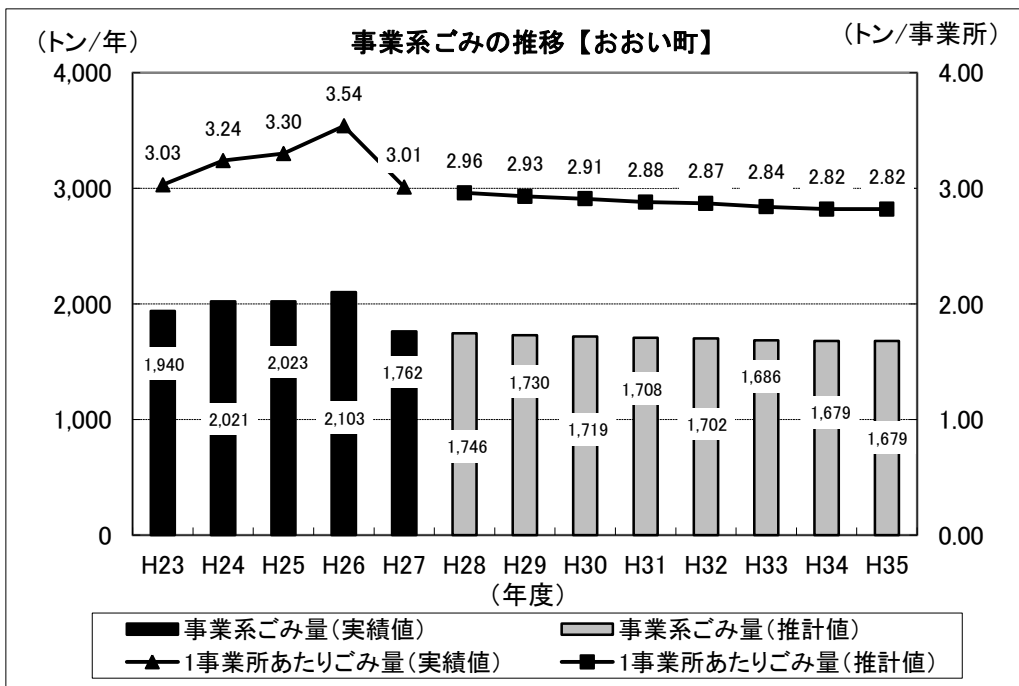
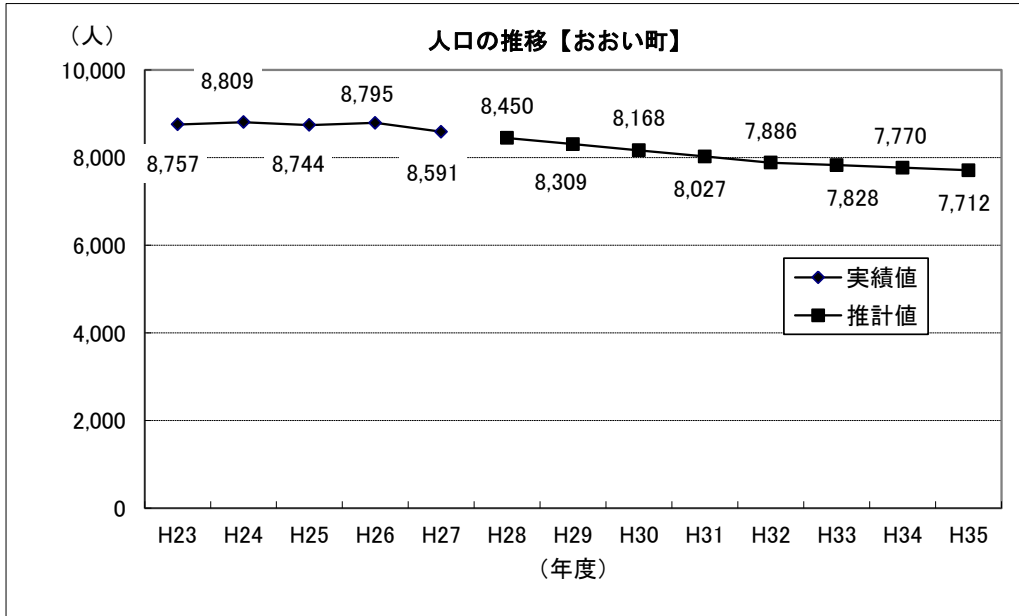


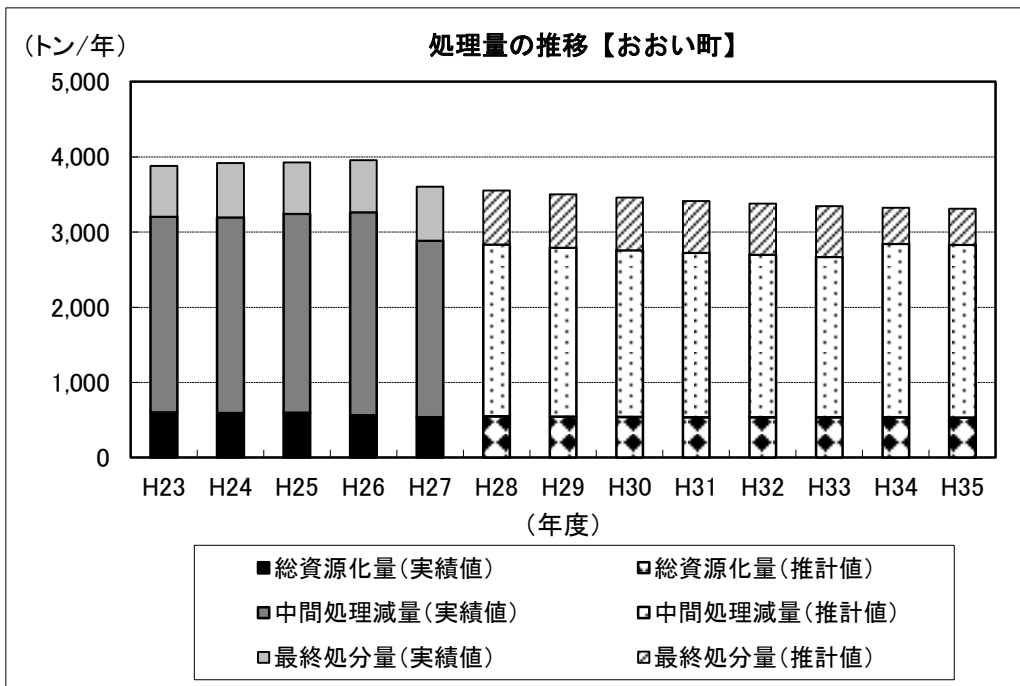
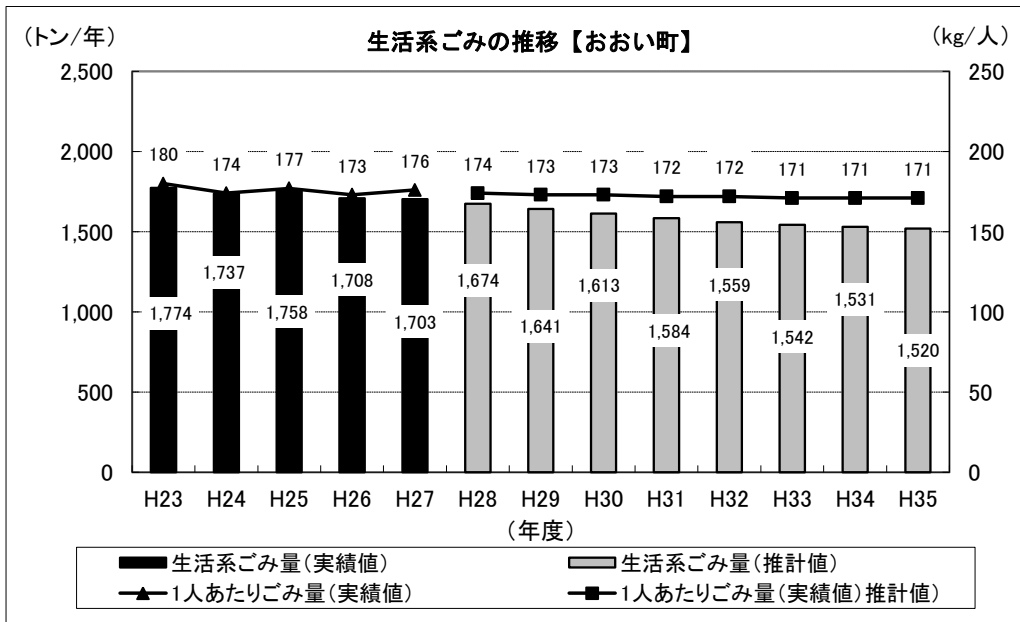
③高浜町





④おおい町





⑤若狭町

